取扱説明書

ストラップフォン
WX03A

このたびは「ストラップフォン　WX03A」をお買い上げいただき、誠に有難うございます。
ご使用の前に必ず本書をお読みになり、正しくお取り扱いください。
また、本書をご覧いただいたあとは、大切に保管してください。

ご注意

- 本書の内容は将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の画面表記は一例です。実際の画面とは異なる場合があります。
- 本書の内容については万全を期しておりますが、万一ご不審な点や記載漏れなどにお気づきの場合はご連絡ください。

※本書では、「ストラップフォン　WX03A」を「本機」と表現させていただいております。あらかじめご了承ください。

本書ではメニューの項目選択や機能の呼び出し操作を以下のように表記して説明しています。

■操作手順の記載例と実際の操作

(例 1)

待受画面

① 待受画面でセンターキー を押します。
② カーソルキー で「マナーモード」にハイライト表示を移動して を押すか、またはダイヤルキー 5 を押します。
③ カーソルキー で「マナーモード選択」にハイライト表示を移動して を押すか、またはダイヤルキー 1 を押します。
④ カーソルキー で「 」内の項目にハイライト表示を移動して を押すか、またはダイヤルキー 1～3 のいずれかを押して選択します。

(例 2)

待受画面

► [電話帳] → ①
► → ②
► 7 グループ設定 → ③
► :グループを選択 → ④
► → ⑤
► 1 設定/解除 → ⑥
► 1「OFF」または 2「ON」 → ⑦

① 待受画面で左ファンクションキー を押します。
② 右ファンクションキー を押します。
③ カーソルキー で「グループ設定」にハイライト表示を移動して を押すか、またはダイヤルキー 7 を押します。
④ カーソルキー でいずれかの項目にハイライト表示を移動します。
⑤ センターキー を押します。
⑥ カーソルキー で「設定/解除」にハイライト表示を移動して を押すか、またはダイヤルキー 1 を押します。
⑦ カーソルキー で「 」内の項目にハイライト表示を移動して を押すか、またはダイヤルキー 1 または 2 のいずれかを押して選択します。

※ 目的の機能操作を終了した後の操作説明は省略しています。

目次

はじめに

操作説明について

お使いになる前に

電話

文字入力

電話帳

ライトメール

画面／音の設定

セキュリティ機能の設定

その他の便利な機能

ウィルコムの各種サービス

付録

安全上のご注意

- ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくご使用ください。
  また、お読みになった後は大切に保管してください。
- ここに示した注意事項は、お使いになる人や、他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐための内容を記載していますので、必ずお守りください。
- 次の表示の区分は、表示内容を守らず、誤った使用をした場合に生じる危険や損害の程度を説明しています。

⚠危険	この表示は、取り扱いを誤った場合使用者が死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される内容です。
⚠警告	この表示は、取り扱いを誤った場合使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。
⚠注意	この表示は、取り扱いを誤った場合使用者が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害の発生が想定される内容です。

次の表示区分は、お守りいただく内容を説明しています。

禁　止	禁止（してはいけないこと）を示す記号です。
分解禁止	分解してはいけないことを示す記号です。
水濡れ禁止	水がかかる場所で使用したり、水に濡らしたりしてはいけないことを示す記号です。
ぬれ手禁止	濡れた手で扱ってはいけないことを示す記号です。
強　制	強制（必ず実行していただくこと）を示す記号です。
電源プラグを抜く	電源プラグをコンセントから抜いていただくことを示す記号です。

■本体、AC アダプタ共通

⚠危険

強 制	**必ず専用の周辺機器をご使用ください。** **専用の周辺機器以外を使用すると破裂・発火・火災・漏液の原因となります。** 周辺機器：AC アダプタ
禁 止	**火や暖房器具のそばなど、高温になる場所で使用・放置しないでください。** **また、水に濡れた場合でも電子レンジなどの加熱用機器で乾燥させないでください。** 発熱・破裂・発火・故障の原因になります。
分解禁止	**分解・改造・修理しないでください。** 発熱・破裂・発火・感電・けが・故障の原因となります。電話機の改造は電波法違反になります。
水濡れ禁止 ぬれ手禁止	**水、汗、海水などの液体で濡らさないでください。また水などが直接かかる場所や風呂場など湿気の多い場所での使用、濡れた手での使用はしないでください。** 電子回路のショートにより発熱・感電・火災・故障の原因となります。万一液体がかかってしまった場合には直ちに電源プラグをコンセントから抜いてください。

⚠警告

禁 止	**通電状態で接続端子に手や指など身体の一部が触れないようにしてください。** 感電・けがの原因となります。
禁 止	**導電性異物（金属片、鉛筆の芯など）を USB 接続端子に接触させたり、内部に入れたりして接続端子をショートさせないでください。** 発熱・破裂・発火・感電・故障の原因となります。
強 制	**使用中に発煙・異臭などの異常が発生したときには直ちに使用を中止してください。異常が発生した場合は電源を切り、AC アダプタのプラグを抜いて下さい。** 発熱・破裂・発火・故障の原因になります。
強 制	**所定の時間を超えても充電が完了しない場合は、充電をやめて下さい。** 内蔵バッテリの液漏れ・破裂・発火・火災・発熱の原因となります。ウィルコムサービスセンター、エイビットサポートセンターまでご連絡ください。
強 制	水に濡れたり、落下したり、破損したりした場合はそのまま使用せず、ウィルコムサービスセンター、エイビットサポートセンターまでご連絡ください。

⚠注意

禁止	**直射日光のあたるところや炎天下の車内など、高温になる場所で使用・放置しないでください。** 故障・発熱・発火の原因になります。
禁止	**引火性ガスや油煙が発生する場所では使用しないでください。** ガスに引火し、破裂・発火・火災の原因となります。ガソリンスタンドでの給油中など、引火性ガスが発生する場所では電源を切り、充電もしないでください。
禁止	**高所から落下させる、投げつける、踏みつけるなど強い衝撃を与えないでください。** 破裂・発火・火災・発熱・故障の原因となります。
禁止	**乳幼児の手の届く場所に置かないでください。** けがなどの原因となります。
禁止	**ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かないでください。** 落下、破損、けがの原因となります。
禁止	**外部から電源が供給されている状態の本機、AC アダプタに長時間触れないでください。** 低温やけどの原因になります。

■本体について

⚠危険

禁止	**落下により破損し、本機内部が露出した場合、露出部分に手を触れないでください。** 感電・破損・けがの原因となります。
禁止	**クギをさしたり、ハンマーで叩いたり、踏みつけたりしないでください。** 破裂・発火・破損・発熱の原因となります。
強制	**心臓の弱い方は音量の大きさの設定に注意してください。** 心臓に影響を与える可能性があります。
強制	**内蔵バッテリ内部の液体などが目に入った場合は、こすらずすぐにきれいな水で十分洗ったあと、直ちに医師の治療を受けて下さい。** 放置すると失明するおそれがあります。

⚠警告

禁止	**自動車・バイク・自転車などの運転中には使用しないでください。** 交通事故の原因となります。自動車・バイク運転中の PHS の使用は危険なため法律で禁止されています。また自転車運転中の使用も法律等で罰せられる場合があります。
禁止	**赤外線ポートを目に向けて赤外線通信を行わないでください。** 目に影響を与える可能性があります。
強制	**航空機内などの使用を禁止された場所では本機の電源をお切りください。** 電子機器などに影響を与え、事故の原因となります。
強制	**屋外で雷鳴が聞こえた場合には、直ちに本機の使用を中止してください。** 落雷・感電の原因となります。雷鳴が聞こえた場合は使用を中止し、直ちに屋内などの安全な場所に避難してください。
強制	**植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器、その他医用電気機器の近くで本機を使用される場合は、電波によりそれらの装置、機器に影響を与える恐れがあるため、次のことを守ってください。** ❶ 植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器を装着されている方は、本機を心臓ペースメーカーなどの装着部から 22cm 以上離して使用してください。 ❷ 満員電車の中など混雑した場所では、付近に心臓ペースメーカー、植込み型除細動器を装着されている方がいる可能性がありますので、本機の電源を切ってください。 ❸ 医療機関の屋内では以下のことに注意してください。 ❹ 医療機関の外で植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器以外の医用電気機器を使用される場合（自宅療養など）は、電波による影響について個別に医用電気機器メーカーなどにご確認ください。 ■手術室、集中治療室（ICU）、冠状動脈疾患監視病室（CCU）には本機を持ち込まないでください。 ■病棟内では本機の電源を切ってください。 ■ロビーなどであっても付近に医用電気機器がある場合は、本機の電源を切ってください。 ■医療機関が個々に使用禁止、持込禁止などの場所を定めている場合は、その医療機関の指示に従ってください。

 強制	**高精度な電子機器の近くでは電源をお切りください。** 電子機器に影響を与える場合があります。 ＜影響を与えるおそれがある機器の例＞ ● 心臓ペースメーカー、補聴器、その他の医用電子機器、火災報知器、自動ドアなど。 ● 医用電子機器をお使いの場合は、電波による影響について機器メーカーまたは販売者にご確認ください。
 強制	**内蔵バッテリが漏液したり異臭がするときは直ちに使用を中止してください。また、万一近くに火気がある場合は、火気から遠ざけてください。** 漏液した液体に引火し、破裂･発火の原因となります。
 強制	**内蔵バッテリの液体などが皮膚や衣服に付着した場合は、直ちにきれいな水で十分に洗い流して下さい。** 皮膚がかぶれたりする原因となります。

⚠注意

禁止	**キャッシュカードなどの磁気を帯びた記録媒体や電子機器、金属製品を近づけないでください。** 磁気データ消失の原因となります。
禁止	**赤外線通信でデータを送信するときに、赤外線ポートを他の赤外線装置に向けないでください。** 赤外線装置が誤動作するなどの影響をあたえることがあります。
禁止	**一般のゴミと一緒に捨てないでください。** 不要になった本機はウィルコムサービスセンター･ウィルコムプラザなどにお持ちいただくか、電池の回収を行っている市町村の指示に従ってください。
強制	**自動車内で使用する場合、まれに車載電子機器に影響を与える場合があります。** 安全走行を損なうおそれがありますので、その場合は使用しないでください。

■ACアダプタについて

ACアダプタに添付されている取扱説明書をお読みください。

■免責事項について

- 本機は、その故障や誤動作が結果として人命に影響を与えるような用途、たとえば生命維持装置、航空宇宙機器、原子力設備や機器など極めて高い信頼性の要求される用途を意図して設計･製造されておりません。これらの装置、機器、設備などに本機を使用されて発生した人身事故、物的損害、社会的損害などに関して当社ではいかなる責任も負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 本機の使用または使用不能から生ずる付随的な損害（事業利益の損失、事業の中断、記憶内容の消失など）に関して、当社はいかなる責任も負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 取扱説明書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 当社指定の外部機器、ソフトウェアとの組み合わせによる誤動作などから生じた損害に関して、当社は一切の責任をおきかねますのであらかじめご了承ください。

ご使用上のご注意

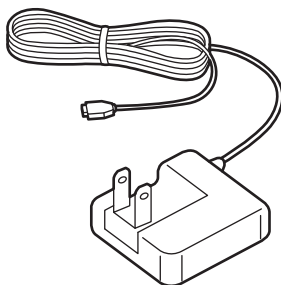
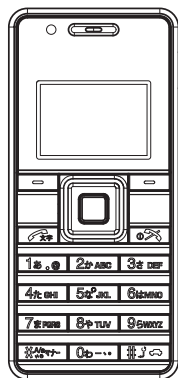
- 本機に無理な力を加えないでください。
  無理な力が掛かるとディスプレイや内部の基板などが破損し、故障の原因となりますので、衣類のポケットに入れて座ったり、多くのものが詰まった荷物の中に入れたりしないようにご注意ください。
  外部に破損がなくても、保証の対象外となります。
- 極度な高温、低温、多湿は避けてください。
  周囲の温度５℃～３５℃、湿度３５%～８５%の範囲内で使用してください。
- ほこりや振動の多い場所では使用しないでください。
- 一般電話、テレビ、ラジオなどからなるべく離れて使用してください。
  一般電話、テレビ、ラジオなどを使っている近くで使用すると、影響を与える場合がありますので、なるべく離れて使用してください。
- ディスプレイを硬いものでこすったりして傷つけないようにご注意ください。
- 寒い屋外から急に暖かい室内に移動した場合や湿度の高い場所で使用された場合、電話機内部に水滴が付くことがあります（結露といいます）。このような条件下での使用は故障の原因となりますのでご注意ください。
- エアコンの吹き出し口などの近くに置かないでください。
  急激な温度変化により結露すると、内部が腐食し故障の原因となります。
- 通話中の温度について
  通話中に温かくなることがありますが異常ではありません。
- 長時間の通話は避けてください。
  長時間の通話は聴力に悪い影響を与えます。
- 夏季の閉めきった車内に放置するなど極端な高温や低温環境では、内蔵バッテリーの容量が低下し利用できる時間が短くなります。できるだけ常温でお使いください。
- はじめてご使用になるときや、長時間ご使用にならなかったときは、ご使用前に充電してください。
- 静電気や電気的ノイズの発生しやすい場所での使用や保管は避けてください。
  故障や、製品性能に影響を与える場合があります。
- 腐食性の薬品の近くや腐食性ガスの発生する場所に置かないでください。
  故障、内部データの消失の原因となります。
- 汚れた場合は柔らかい布で乾拭きしてください。
  ベンジン、シンナー、アルコール、洗剤などを使用すると外装が変質するおそれがありますので、使用しないでください。
- 動作確認済の USB ケーブル以外は使用しないでください。故障の原因になります。
  <動作確認済>

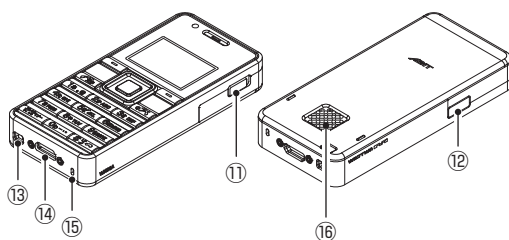
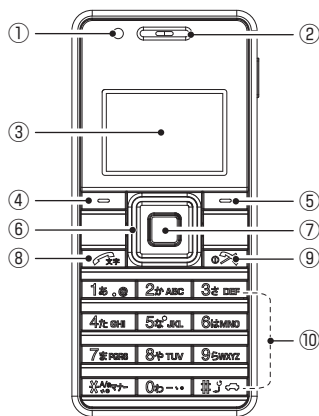
ELECOM 製	MPA-AMBX シリーズ
Buffalo 製	BSMPC03U02BK/U12BK
Softbank SELECTION	SB-CA04-MUSB

最新の動作確認状況については、エイビットサポートページをご覧ください。
http://www.abit.co.jp/support/PHS/

内容物・付属品の確認

●ストラップフォン (WX03A)

●ACアダプタ

●クイックスタートガイド(保証書)

各部の名称と機能

① **ランプ**

・電話着信中や不在着信があるときに点滅

・ライトメール受信中や新着メールがあるときに点滅

・充電中は赤色に点灯し、充電が完了すると消灯

② **受話口(レシーバー)**

③ **ディスプレイ** (p. 14)

④ **左ファンクションキー**

・ソフトキーとして画面左下に表示される機能を実行

⑤ **右ファンクションキー**

・ソフトキーとして画面右下に表示される機能を実行

⑥ **カーソルキー**

・画面上のカーソルを上/下/左/右方向に移動

・:発信履歴を表示(待受画面)

・:着信履歴を表示(待受画面)

⑦ **センターキー**

・メインメニューを表示(待受画面)(p. 18)

・各機能を設定/登録

・選択した項目を確定

・ソフトキーとして画面中央下に表示される機能を実行

⑧ **発信・通話キー**

・電話をかける/受ける (p. 23, p. 25)

・文字入力時の文字入力モード切替 (p. 36)

⑨ **電源・終話キー**

・電源を入れる/切る(3 秒以上)(p. 17)

・電話を切る (p. 23, p. 25)

・機能を終了

・待受画面に戻る

⑩ **ダイヤルキー** 0〜9 * #

・電話番号や文字、数字を入力

・*:マナーモードを設定/解除(待受画面、3 秒以上)

・#:安全運転モードを設定/解除(待受画面、3 秒以上)

⑪ **キーロックスイッチ**

⑫ **赤外線ポート**

⑬ **ハンドストラップ取付穴**

⑭ **USB 端子接続部**

・充電時に AC アダプタまたは USB ケーブルを接続 (p. 16)

・USB ケーブルで PC と接続

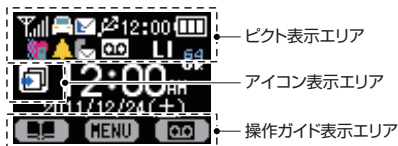
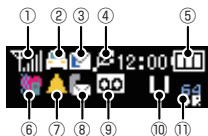
・イヤフォン変換アダプタを接続

⑮ **送話口(マイク)**

⑯ **スピーカー**

※ 本書では、キーの表記を上のように簡略化しています。あらかじめご了承ください。

ディスプレイ

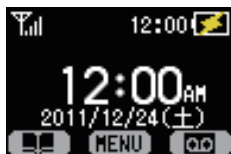
■ディスプレイ表示エリア

■ピクト表示

※説明のためすべて表示しています。
（実際の表示とは異なります）

ピクト	ピクトの内容	
①	電波受信レベルの表示	
	微弱 ←――――――――――→ 強	
		圏外
②	安全運転モード設定中	
③	未読ライトメールあり	
④	USB 接続中	
⑤	電池残量の表示	
	要充電 ←――――――――→ 十分	
		充電中

ピクト	ピクトの内容	
⑥	マナーモード設定中	
		マナーモード
		サイレントモード
		ユーザ設定マナーモード
⑦	アラーム設定中	
⑧	センター留守電あり	
⑨	新規留守録あり	
⑩	自動位置情報送出設定中	
⑪	通信方式の表示	
		パケット方式
		フレックスチェンジ方式
		32KPIAFS
		64KPIAFS（ギャランティ型）
		64KPIAFS（ベストエフォート型）

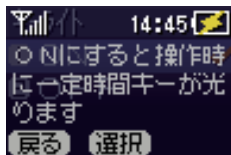
■アイコン表示

アイコン	アイコンの内容
	不在着信あり
	新着ライトメール受信あり

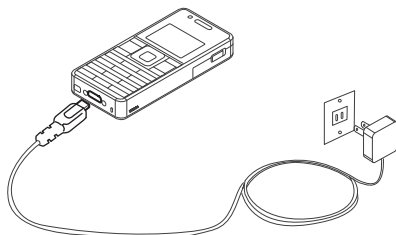
■操作ガイド表示エリア

操作ガイド表示エリアには、左右ファンクションキーまたはセンターキーで選択／実行される機能が表示されます。

2011/12/24(土)
☆☆☆☆☆☆☆

リモートロックが設定されている時は、図のように操作ガイド表示エリアに☆が表示され、左右ファンクションキーまたはセンターキーを使用する事はできません。

■ガイドスクリーン表示

一定時間無操作状態が続くと、ガイドスクリーンが画面にオーバーラップ表示されます。
設定により ON/OFF 及び表示時間の変更が可能です。

充電する

■AC アダプタを使って充電する

AC アダプタのコネクタを刻印面を上にして本機の USB 端子接続部に接続する

► AC アダプタのプラグを起こしコンセントに差し込む

充電中はランプが赤く点灯し、液晶画面の電池アイコンが充電中のアイコンに切り替わります。充電が完了するとランプは消灯します。

► 充電が終わったら AC アダプタのコネクタを USB 端子から引き抜く

► AC アダプタのプラグをコンセントから抜く

■USB ケーブルで充電する

USB ケーブルを使って PC と接続することで充電する事が可能です。
その場合、PC 側の USB ポートの電流出力が 500mA 以上であることを確認してください。

ご注意

動作確認済 USB ケーブル(p. 11)以外を使用すると故障の原因になります。ご注意ください。

■電池残量の確認

ピクト表示エリアの電池アイコンに電池残量が表示されます。

ご注意

本機は電池を取り外すことができません。

電源を入れる／切る

■電源を入れる

[終話キー] を 3 秒以上押す

ウェイクアップ画面が表示された後に待受画面が表示されます。
サービスエリア内にいる場合は電波受信レベルがピクト表示されます。

■電源を切る

[終話キー] を 3 秒以上押す

「SEE YOU ...」が表示され、電源が切れます。

ご注意

- 電源を入れる際は「ABIT ロゴ」が表示された時点で、電源を切る際は「SEE YOU...」が表示された時点で [終話キー] を離して下さい。
- どちらの場合もそのまま [終話キー] を押し続けていると、再起動される場合があります。再起動後は時計が「2012 年 1 月 1 日 0 時 0 分」になりますので、自動日時補正を OFF にしている場合は時計の設定を行って下さい。

キー操作の基本

■各種メニュー画面の基本操作

● メインメニュー

現在カーソルのあるアイコンがハイライト表示され項目名が画面下に表示されます。

カーソルキー ◻◻:カーソル移動

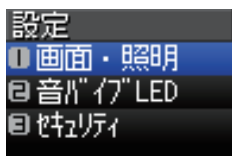
► センターキー ◻:実行

※本書ではメインメニューの項目を「電話帳」「ライトメール」等と表記します。

※◻:◻ または ◻ を押す

◻:◻ または ◻ を押す

● 基本メニュー

現在カーソルのあるメニュー項目がハイライト表示されます。

カーソルキー ◻ :項目選択

► センターキー ◻:決定／実行

またはメニュー項目に番号が表示されている場合は

ダイヤルキー 0～9	: メニュー項目選択＋決定／実行
左ファンクションキー	: 前の画面に戻る
右ファンクションキー	: サブメニューの表示
オンフックキー	: 待受画面に戻る

※本書では、上の図のようなメニュー項目を 1「画面·照明」、2「音バイブ LED」等と表記します。

■サブメニューの操作

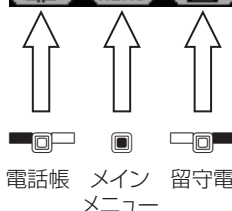
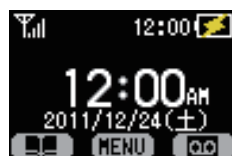
サブメニューのあるメニュー表示中に を押すとサブメニューが表示されます。

上下カーソルキー:項目選択

► センターキー:決定／実行

左ファンクションキー: 前の画面に戻る

■ソフトキーの操作

操作ガイド表示エリアに表示されている機能を選択／実行する時はそれぞれに対応するキー を押します。

設定によりソフトキーの表示 ON/OFF 及び表示時間の変更が可能です。
※本書ではソフトキーを［MENU］［電話帳］等と表記します。

時計の設定

■日付と時刻の設定

待受画面

- ► ◙［MENU］
- ► 6「設定」
- ► 4「時計設定」
- ► 1「日時設定」
- ► ◙：年／月／日／時／分を選択
- ► ◙または 0 ～ 9：値を修正
- ► ◙：確定

■自動日時補正の設定

自動的にセンターと通信を行い日時の補正を行います。
（お買い上げ時設定：ON）

待受画面

- ► ◙［MENU］
- ► 6「設定」
- ► 4「時計設定」
- ► 2「自動日時補正」
- ► 1「ＯＮ」または 2「ＯＦＦ」

メモ

自動日時補正は以下のタイミングで行われます。

- 自動日時補正の設定を OFF から ON に変更してから最初に待受画面を表示した時
- 自動日時補正を行ってから約 30 日後
- 設定リセットまたは端末初期化(p. 84)を行った時

■表示モードの設定

時刻表示の 12 時間/24 時間表示を設定します。
（お買い上げ時設定：24 時間表示）

待受画面

► ▣［MENU］

► 6「設定」

► 4「時計設定」

► 3「表示モード」

► 1「24 時間表示」または 2「12 時間表示」

■時計表示の設定

待受画面に時計･カレンダーを表示するかどうかを設定します。
(お買い上げ時設定：時計＆カレンダー)

待受画面

► ▣［MENU］

► 6「設定」

► 4「時計設定」

► 4「表示設定」

1「時計＆カレンダー」 ： 時計とカレンダーを表示
2「時計のみ」 ： 時計を表示
3「カレンダーのみ」 ： カレンダーを表示
4「表示しない」 ： 時計･カレンダーを表示しない

プロフィールの設定

プロフィールにはお客様の電話番号、名前、メールアドレス、メモを登録できます。
ただし、電話番号 1 は本機に割り当てられた番号のため変更できません。

■プロフィールの表示

待受画面

► ▣ [MENU]

► 1「電話」

► 3「プロフィール」

または

待受画面

► ▣ [MENU]

► 0

■プロフィールの編集

プロフィール表示

► ▣ [メニュー]

► 1「編集」(p. 46 電話帳の編集/消去)

ご注意

プロフィール表示メニューで 3「リセット」を選択すると電話番号 1 以外の項目がすべてクリアされます。

電話をかける

■電話番号を入力してかける

待受画面

► 電話番号を入力

► [発信]

► (通話が終わったら)[終話]

► 待受画面

メモ

- 待受画面で電話番号を入力するか[発信]を押すと番号入力画面が表示されます。
- [発信]を押してから電話番号を入力した場合、最後の入力から一定時間経過すると自動的に発信します。
- 固定電話へ掛ける時は市外局番から入力してください。
- PHS／携帯電話へ掛ける場合には 0 から始まる 11 桁の電話番号を入力してください。
- [クリア]を押すと直前の番号を消去します。

入力した電話番号を修正する場合

番号入力画面

► [左][右]:カーソル移動

► [クリア]:1 桁消去

► 0～9:カーソルの前に番号を挿入

■通知／非通知を指定してかける

電話番号を相手に通知しない場合

待受画面

► 1 8 4 + 電話番号を入力

►

電話番号を相手に通知する場合

待受画面

► 1 8 6 + 電話番号を入力

►

電話番号を先に入力した場合や発着信履歴から電話番号を選んで発信する場合

番号入力画面

►

► 1「184 設定」または 2「186 設定」

►

メモ

- 入力した電話番号の先頭に 184 または 186 を付加します。
- 30 桁以上の番号が入力されている場合は付加しません。
- すでに 184 が付加されている場合に 1 [184 設定] を選ぶと番号の先頭から 184 を削除し、2 [186 設定] を選んだ場合は 184 を 186 に置き換えます。(186 の場合も同様)

電話

電話を受ける

着信画面

着信画面

►

► （通話が終わったら）

► 待受画面

- エニーキーアンサーを有効にしている場合には 0 ～ 9 * # でも電話を受けることができます。

通話中の操作

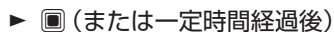
通話画面

■受話音量の変更

通話中に相手の声の音量を５段階に調節します。

通話画面

受話音量変更画面

► （または一定時間経過後）

► 通話画面

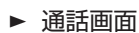
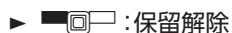
■通話を保留にする

通話を保留にするとメロディーが流れ、お互いの音声は遮断されます。

通話画面

►

保留中画面

► :保留解除

► **通話画面**

■ダイヤルメモの入力

通話中に電話番号などの数字を入力してダイヤルメモとして保存できます。

通話画面

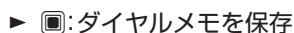
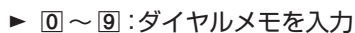
►

ダイヤルメモ入力画面

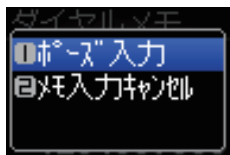
► 0 ～ 9 :ダイヤルメモを入力

► :ダイヤルメモを保存

► **通話画面**

電話

サブメニュー

ダイヤルメモ入力画面

►

ダイヤルメモサブメニュー

1「ポーズ入力」　　　　: ダイヤルメモにポーズを入力
2「メモ入力キャンセル」: ダイヤルメモ入力をキャンセルし通話画面に戻ります。
　　　　　　　　　　　: サブメニューを閉じてダイヤルメモ入力画面に戻ります

メモ

- ダイヤルメモは最大 32 桁入力可能です。
- 保存できるダイヤルメモは 1 件で、保存すると前の保存内容は消去されます。
- ダイヤルメモ入力中も通話は継続されます。
- を押すと最後に入力した 1 桁を消去します。ダイヤルメモが入力されていない場合は通話画面に戻ります。

■アンテナサーチ

待受中または通話中に を 1 秒以上押すとその時点で最も電波の強い基地局を検索して切り替えます。

メモ

- 環境によってはアンテナサーチを行っても電波状況が変わらない場合もあります。

発信履歴／着信履歴／ダイヤルメモ

■不在着信の確認

応答しなかった着信があると、待受画面のアイコン表示エリアに不在着信アイコン が表示されます。
この時に を押すと着信履歴画面が表示され、アイコン は消えます。

■発信履歴／着信履歴／ダイヤルメモから電話をかける

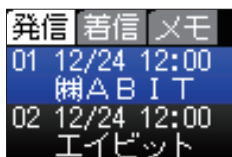
待受画面

► （発信履歴）または （着信履歴）

発信履歴画面

► :タブ切り替え（発信履歴／着信履歴／ダイヤルメモ）

► :履歴を選択

►

発着信履歴サブメニュー

► 1「発信」

メモ

- で発信履歴 ⇔ 着信履歴 ⇔ ダイヤルメモのタブを切り替えられます。

■発信／着信履歴の消去

発着信履歴サブメニューから発信履歴、着信履歴を消去できます。

発着信履歴サブメニュー

4「1 件削除」　：選択している履歴を 1 件消去
5「全件削除」　：選択しているタブの履歴を全件消去

マナーモード

公共の場所等で本機の使用が周囲の迷惑にならないようにするために、マナーモードに設定して着信音などを鳴らさないようにします。

■マナーモードの設定／解除

（お買い上げ時設定：解除）

待受画面

► ✱（1 秒以上）

メモ

- マナーモードを設定すると、ピクト表示エリアに選択されたマナーモードに応じたピクトが表示されます。

標準マナーモード　　　：
サイレントマナーモード：
ユーザ設定マナーモード：

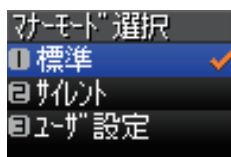
■マナーモードの選択

（お買い上げ時設定：標準）

待受画面

► ▣［MENU］

► 5「マナーモード」

► 1「マナーモード選択」

1「標準」　：標準マナーモードに設定
2「サイレント」　：サイレントマナーモードに設定
3「ユーザ設定」　：ユーザ設定マナーモードに設定
4「マナーモード解除」：マナーモードを解除

電話

各マナーモード中の動作は以下の設定になります

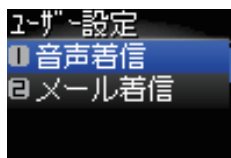
機能		「標準」	「サイレント」	「ユーザ設定」
音声着信	着信音量	OFF	OFF	OFF/1～5（お買い上げ時設定：OFF）
	バイブレーション	ON	OFF	ON/OFF（お買い上げ時設定：OFF）
メール着信	着信音量	OFF	OFF	OFF/1～5（お買い上げ時設定：OFF）
	バイブレーション	ON	OFF	ON/OFF（お買い上げ時設定：OFF）
アラーム	アラーム音量	OFF	OFF	OFF
	バイブレーション	ON	ON	ON
キー確認音		OFF	OFF	OFF

■ユーザ設定マナーモードの編集

待受画面

► ▣［MENU］

► 5「マナーモード」

► 2「ユーザ設定編集」

1「音声着信」 ： 音声着信時の着信音量とバイブレーションを設定
2「メール着信」： メール着信時の着信音量とバイブレーションを設定

電話

安全運転モード

車の運転中に電話がかかってきたとき、運転中のため電話に出られないことを相手に伝えます。留守録機能または留守番電話機能で相手のメッセージを録音することもできます。

■安全運転モードの設定／解除

（お買い上げ時設定：解除）

待受画面

► # （1 秒以上）

メモ

- 安全運転モードを設定すると、ピクト表示エリアに安全運転モード設定中ピクト が表示されます。

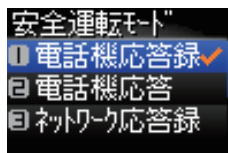
■安全運転モードの選択

（お買い上げ時設定：電話機応答録）

待受画面

► [留守番電話]

► 3「安全運転モード」

安全運転モード
1 電話機応答録
2 電話機応答
3 ネットワーク応答録

1「電話機応答録」：電話機で応答し、留守録機能でメッセージを録音
2「電話機応答」：電話機で応答、メッセージは録音しない
3「ネットワーク応答録」：ウィルコムの留守番電話センターで応答し、センターでメッセージを録音
4「ネットワーク応答」：ウィルコムの留守番電話センターで応答、メッセージは録音しない

メモ

- 「ネットワーク応答録」をご利用いただく場合は、ウィルコムが提供する留守番電話サービス(p. 104、有料)の申し込みが必要です。

電話

留守録機能

電話に出られないときに自動的に応答メッセージを流して留守録を行います。
応答メッセージは、固定メッセージと自分で録音するメッセージから選択できます。

■留守録機能の設定／解除

（お買い上げ時設定：ＯＦＦ）

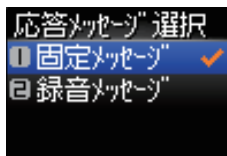
待受画面

► [留守番電話]

► 2「留守録機能」

► 2「留守録設定」

► 1「ＯＮ」または 2「ＯＦＦ」

► （1「ＯＮ」の場合）

1「固定メッセージ」： 固定メッセージで応答
2「録音メッセージ」： 自分で録音したメッセージで応答

メモ

- 録音件数は最大 10 件、1 件の録音時間は約 15 秒までです。
- 録音件数が 10 件になると留守録機能ははたらかず、「ただいま電話に出ることができません。後ほどおかけなおしください」とメッセージが流れてから通話が切れます。
- ウィルコムが提供している留守番電話サービス(p. 104)とは異なる電話機本体の機能です。

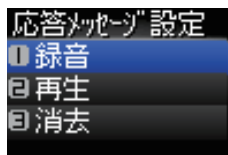
■応答メッセージの録音／再生／消去

応答メッセージを自分で録音することができます。

待受画面

► [留守番電話]

► 2「留守録機能」

► 3「応答メッセージ設定」

1「録音」 ： 応答メッセージを録音
2「再生」 ： 録音した応答メッセージを再生
3「消去」 ： 録音した応答メッセージを消去

メモ

- 応答メッセージの録音時間は約 15 秒までです。
- 録音は ▣ を押すと停止しますが、約 15 秒経過すると自動的に停止します。

■応答時間の設定

（お買い上げ時設定：10 秒）
電話がかかってきてから留守録応答するまでの時間を 0〜99 秒の間で設定します。

待受画面

► [留守番電話]

► 2「留守録機能」

► 4「応答時間設定」

► 0 〜 9 ：応答時間を入力

► ▣ ：確定

電話

■録音内容の再生／消去

録音された留守録メッセージの内容を再生して聞くことができます。

待受画面

► [留守番電話]

► 2「留守録機能」

► 1「留守録再生消去」

► :メッセージを選択

: メッセージを再生

: メッセージを消去

国際電話をかける

ウィルコムの国際電話サービスを利用して本機から国際電話をかけることができます。

待受画面

► ( )

► 0 1 0

► 国番号

► 地域番号(市外局番)

► 相手先電話番号

►

メモ

- 地域番号(市外局番)が [0] ではじまる場合は [0] を除いてダイヤルして下さい。
- 国際電話をご利用の際、ウィルコムへの事前申し込みは不要です。
- 国際電話の通話料金等についてはウィルコムサービスセンターにお問い合わせ下さい。

文字を入力する

文字入力画面での操作方法は、電話帳編集やライトメール作成などの各機能で共通です。

■文字入力画面とキー操作

ライトメール本文入力画面の例

文字入力画面では以下のキー操作が可能になります。

キー	機　能
[通話キー]	文字入力モードの切替
[左ソフトキー]	1文字消去
[右ソフトキー]	サブメニュー表示
[左キー] [右キー]	入力位置の移動
[決定キー]	文字入力の終了
[終話キー]	文字入力の中止

ひらがな入力中は以下のキーの機能が変わります。

キー	機　能
[右ソフトキー]	(なし)
[下キー]	変換次候補表示
[上キー]	変換前候補表示
[左右キー]	文節切替
[決定キー]	変換の確定

文字入力

■文字入力モード

[電話キー] を押すと文字入力モードが切り替わり、文字入力画面右上に現在選択されている入力モードがアイコン表示されます。

アイコン	入力モード
漢	漢字･ひらがなモード
カ	全角カタカナモード
ｶﾅ	半角カタカナモード
A	全角英字モード
Aa	半角英字モード
1	全角数字モード
12	半角数字モード
記	全角記号モード
?&	半角記号モード
絵	絵文字入力モード

メモ

- 入力する内容によって一部選択できないモードもあります。

■文字入力画面でのキー割り当て

文字入力画面でのキー割り当ては以下の通りです。

キー	漢字･ひらがなモード	カタカナモード（全角／半角）	英字モード（全角／半角）	数字モード（全角／半角）
1	あいうえおぁぃぅぇぉ	アイウエオァィゥェォ	. @ / : _ ' " ^ ˜ 1	1
2	かきくけこ	カキクケコ	a b c A B C 2	2
3	さしすせそ	サシスセソ	d e f D E F 3	3
4	たちつてとっ	タチツテトッ	g h i G H I 4	4
5	なにぬねの	ナニヌネノ	j k l J K L 5	5
6	はひふへほ	ハヒフヘホ	m n o M N O 6	6
7	まみむめも	マミムメモ	p q r s P Q R S 7	7
8	やゆよゃゅょ	ヤユヨャュョ	t u v T U V 8	8
9	らりるれろ	ラリルレロ	w x y z W X Y Z 9	9
0	わをんゎ　(空白)ー。、･！？	ワヲンヮ　(空白) ー。、･！？	(空白)！？０	0
		ﾜｦﾝ､｡-	(空白)!?-,';()"_˜&¥0	
*	濁点(゛) 半濁点(゜) 大文字/小文字切り替え		大文字/小文字切り替え	＊
#	改行			＃

メモ

- 全角／半角カタカナ、全角／半角英字入力時に [キー] を押すと、全角 ⇔ 半角を切り替えます。
- 半角英字モードの「˜」は、全角英字モードでは「～」になります。

■文字の入力

文字入力モードを選択し、ダイヤルキーを繰り返し押して文字を入力します。

メモ

- 同じキーの文字を続けて入力するには、◨ を押してカーソルを右に移動させます。
- 文字確定前に # を押すと、割り当てられた文字が逆順に表示されます。
- 文字を入力した後に * を押すと小文字に変換することができます。
  (例)「ゆ」の後に * を押すと「ゅ」に変換されます。

■漢字変換

漢字･ひらがなモードでひらがなを入力後、漢字に変換することができます。

► ◫:変換次候補

► ◙:確定

メモ

- ◫ を繰り返し押すと順次変換候補が表示されます。
- 変換中に ◧ を押すと変換の文節位置が変わります。
- ◫ を繰り返し押して変換候補の表示が一巡すると、自動的に文節を 1 文字減らして変換を継続します。

■絵文字／全角記号／半角記号の入力

文字入力モードを絵文字／全角記号／半角記号にすると、それぞれ一覧から選んで入力することができます。

► ◨◨：文字を選択

► ◙：確定

■文字の消去／修正

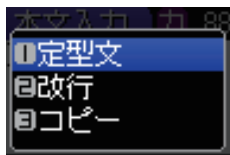
入力した文字を消去するには、◨◨ で消去する文字にカーソルを移動し、◙ を押します。
カーソル移動後に文字を入力すると、カーソルの前に文字を挿入します。

文字入力

文字入力サブメニュー

定型文を入力したり、文字列をコピー／ペーストする場合、電話帳の内容を引用する場合には、文字入力サブメニューを使います。

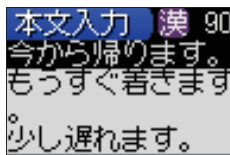
文字入力画面

► [キー]

文字入力サブメニュー

■定型文の入力

文字入力画面

► [キー]

► 1「定型文」

► [キー]：定型文を選択

► [キー]：確定

メモ

- 定型文は 20 件登録可能で、01〜10 まではあらかじめ登録済みです。

■定型文の編集

待受画面

► ▣

► 6「設定」

► 7「定型文」

定型文
01 今から帰ります
02 もうすぐ着きま
03 少し遅れます。

► ▣:定型文を選択

► ▣

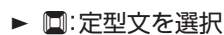
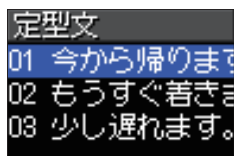
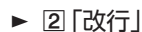
（編集画面）

► ▣:保存

■改行の挿入

文字入力画面

► ▣

► 2「改行」

メモ

- 漢字･ひらがなモード、全角／半角カタカナモード、全角／半角英字モードの場合は # でも改行を挿入できます。

文字入力

■コピー／カット／ペースト

入力した文字を、範囲を指定してコピーまたはカットし、別の位置に貼り付けることができます。

文字入力画面

► ◻◻：コピー／カットしたい文字列の始点にカーソルを移動

► ◻

► 3「コピー」または 4「カット」

► ◻◻：コピー／カットしたい文字列の終点にカーソルを移動

► ◻

► ◻◻：コピー／カットした文字列を貼り付ける位置にカーソルを移動

► ◻

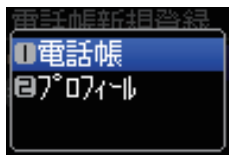
► 5「ペースト」

■電話帳／プロフィールの内容を引用

電話帳やプロフィールから名前や電話番号、メールアドレス、メモの内容を引用して文字を入力できます。

文字入力画面

► ◻

► 6「引用」

1「電話帳」　　：電話帳からデータを選択して引用
2「プロフィール」：プロフィールに登録されている内容を引用

ユーザ辞書

よく使う単語を短い読みで変換できるように、単語をユーザ辞書に 20 件まで登録できます。

■単語の登録

待受画面

► ▣

► 6「設定」

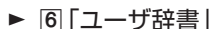
► 6「ユーザ辞書」

► ▣ :登録したい単語を選択

► ▣

► 読みを入力（全角 32 文字／半角 64 文字まで）▣

► 単語を入力（全角 32 文字／半角 64 文字まで）▣

► 品詞を選択 ▣

メモ

- 読み入力画面ではひらがなしか入力できません。

■単語の編集／消去

単語を編集する方法は登録と同じ手順です。

単語を削除する場合はユーザ辞書リストで削除したい単語を選択して ▭▣■ を押します。

文字入力

電話帳について

電話帳には、1000 件のデータを登録できます。
登録できる項目は以下のとおりです。

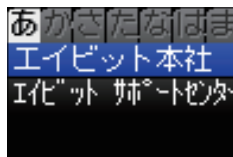
項目	内容
名前	名前を入力します。(全角 15 文字／半角 30 文字まで)
フリガナ	名前を入力すると自動的に入力されます。(半角 24 文字まで、修正可能)
電話番号	1 件につき電話番号を 3 つまで登録できます。(32 桁まで)
	番号ごとに電話種別(PHS／携帯電話／自宅／仕事／FAX／その他)を登録します。
メールアドレス	1 件につきメールアドレスを 3 つまで登録できます。(半角６４文字まで)
グループ	電話帳データをグループに分類して登録することができます。
	「グループ１」～「グループ１０」、「グループなし」から選択します。
シークレット	シークレット ON/OFF を設定します。
	「シークレット ON」に設定すると、シークレットモード OFF の時に電話帳に表示されません。(p. 82)
メモ	メモを入力します。(全角 50 文字／半角 100 文字まで)
分計発信設定	登録した電話番号ごとに分計発信する／しないを指定します。(p. 46)

メモ

- 電話帳リストのソートはフリガナを元に行われます。
- グループには名前をつけたり、着信メロディなどを個別に設定できます。(p. 49)
- 分計発信設定を行う時に電話番号が入力されていない場合は、“先に電話番号を入力して下さい”と表示されます。
- シークレットモード OFF の時は、「シークレット」の項目は表示されません。

電話帳リストは 50 音順にソートされ、「あかさたな」順にタブ表示されます。

待受画面

► [電話帳]

電話帳リスト

: タブ切り替え
: 登録データを選択
0～9 : 登録データを 50 音検索(p. 50)
: 選択した登録データを詳細表示

電話帳の登録

■新規に電話帳に登録

待受画面

► [電話帳]

►

► 1 新規登録

	：登録項目を選択
	：選択した登録項目を編集
	：入力したデータを保存して電話帳リストに戻る
	：入力をキャンセルして電話帳リストに戻る

メモ

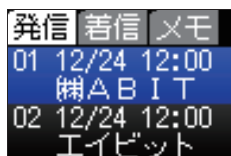
- 各項目の編集データを確定する時は 、キャンセルする場合は を押してください。

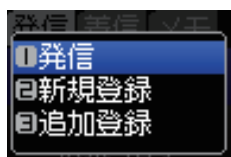
電話帳

■他の機能から登録

待受画面

►

発信履歴画面

： タブ切り替え（発信履歴／着信履歴／ダイヤルメモ）

： 履歴を選択

発着信履歴サブメニュー

2「新規登録」 ： 電話帳に新規登録 (番号は電話番号 1 に自動入力)

3「追加登録」 ： 電話帳リストから登録データを選び、電話番号を追加

メモ

- ライトメールの宛先／送信元／本文に書かれた電話番号からも登録できます。(p. 52)

電話帳

電話帳の編集／消去

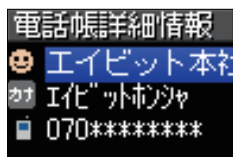
■電話帳の編集

待受画面

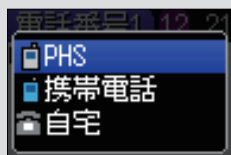
► [電話帳]

► 0〜9

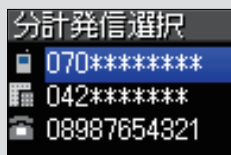
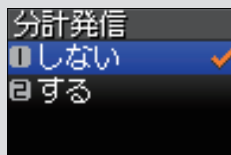
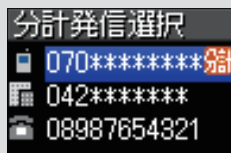
►

► 2「編集」

： 登録項目を選択
： 選択した登録項目を編集
： 入力したデータを保存して電話帳リストに戻る
： 入力をキャンセルして電話帳リストに戻る

メモ

- 電話番号入力を確定すると、電話種別選択メニューが表示されます。

- 分計発信設定を選択すると登録した電話番号一覧が表示されます。

► :設定したい番号を選択

電話帳

► ▣:確定

「分計発信する」に設定すると、電話番号一覧に「分計」マークが表示されます。

■電話帳データの消去

選択した登録データを消去します。

待受画面

► [電話帳]

► 0～9

►

► 6「消去」

► 1「1 件消去」または「全件消去」

► :「はい」「いいえ」を選択

► ▣

メモ

- 電話帳詳細情報画面のサブメニューでは、5「消去」で表示中のデータを消去できます。

グループの設定

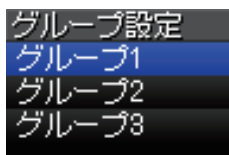
「グループ１」などのグループ名を「仕事」「プライベート」などわかりやすいグループ名に変更できます。また、グループごとに着信音の設定を変えることができます。

■グループの設定／解除

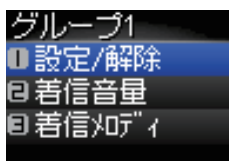
各グループごとに設定を ON にするとグループ設定が有効になります。
（お買い上げ時設定：OFF）

待受画面

► [電話帳]

►

► 7 グループ設定

► ：グループを選択

►

グループ設定メニュー

► 1 設定/解除

► 1「Ｏ Ｎ」または 2「Ｏ Ｆ Ｆ」

電話帳

■グループ別の着信音量を変更
（お買い上げ時設定：3）

グループ設定メニュー

► 2 着信音量

► 1 音声着信または 2 メール着信

► 着信音量変更画面（p. 70）

► ◻：5 段階で調節

► ◙

■グループ別の着信メロディを変更
（お買い上げ時設定：着信音 1）

グループ設定メニュー

► 3 着信メロディ

► 1 音声着信または 2 メール着信

► 着信音 1〜6、チャイム 9 種類、保留音、アラーム音から選択（p. 70）

■グループ別の着信バイブレーションを設定
（お買い上げ時設定：OFF）

グループ設定メニュー

► 4 バイブレーション

► 1「ON」または 2「OFF」

■グループ名の変更

グループ設定メニュー

► 5 グループ名変更

► グループ名入力画面

► ◙［保存］または ☎（中止）

電話帳

電話帳データの利用

■電話帳データの検索

電話帳リストで 0～9 を押すと 50 音検索を行うことができます。

ダイヤルキーは下の表のように割り付けられており、ダイヤルキーを押すことでそれぞれのひらがなで始まる登録データから表示します。

たとえば 3 を 4 回押すと、「せ」で始まる登録データから表示します。

ダイヤルキー	50 音
1	あ→い→う→え→お
2	か→き→く→け→こ
3	さ→し→す→せ→そ
4	た→ち→つ→て→と
5	な→に→ぬ→ね→の
6	は→ひ→ふ→へ→ほ
7	ま→み→む→め→も
8	や→ゆ→よ
9	ら→り→る→れ→ろ
0	わ→を→ん

■電話帳から電話をかける

待受画面

► [電話帳]

► 0～9

►

または

►

► 3「発信」

メモ

- 登録データに電話番号が複数登録されている場合は電話番号 1 に発信します。

■電話帳からライトメールを作成

待受画面

► [電話帳]

► 0～9

►

► 4「ライトメール作成」

► 選択している登録データの電話番号を宛先にしてライトメールを作成

メモ

- 登録データに電話番号が複数登録されている場合は電話番号 1 を宛先にします。

登録件数の確認

電話帳に登録されているデータの件数を表示します。

待受画面

► [電話帳]

►

► 8 登録件数表示

ライトメールについて

■ライトメール機能の仕様

ライトメールを利用すると、ライトメール対応の電話機どうしで文字メッセージをやり取りできます。電話番号を使用するため、オンラインサインアップをしなくても利用できます。

受信	
受信件数	３００件
１件の受信文字数	全角４５文字／半角９０文字まで
保護設定可能件数	１５０件
送信	
送信件数	１００件
１件の送信文字数	全角４５文字／半角９０文字まで
保護設定可能件数	８０件

ライトメールの作成／送信

■メールを作成して送信

ライトメールには以下の入力項目があります。

項　目	内　容
To (宛先)	宛先を入力します。
Txt (本文)	本文を入力します。
アニメ絵文字	アニメーション絵文字を添付できます。

待受画面

► ▣ [MENU]

► 2「ライトメール」

► 3「ライトメール作成」

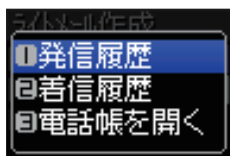
ライトメール作成画面

► ▣:入力項目を選択

宛先を入力

ライトメール作成画面

► 宛先を選択

► ▣

1「発信履歴」　：発信履歴から選択 (p. 28)
2「着信履歴」　：着信履歴から選択 (p. 28)
3「電話帳を開く」：電話帳から選択 (p. 43)
4「直接入力」　：電話番号を直接入力

本文を入力

ライトメール作成画面

► 本文を選択

► ▣

► ▣:入力した本文を保存

ライトメール

アニメーション絵文字を添付

ライトメール作成画面

► [アニメ絵文字]を選択

► ▣

► ◫◫:アニメーション絵文字を選択

► ▣

ご注意

- アニメーション絵文字が入力されている状態で[アニメ絵文字]を選択すると、入力された絵文字が消去されます。

送信

ライトメール作成画面

► [送信]を選択

► ▣

メモ

- 宛先を入力しないと[送信]は表示されません。

■メールの保存

作成中のメールを下書きとして送信BOXに保存します。

ライトメール作成画面

► ▭▣▬

► 1「下書き保存」

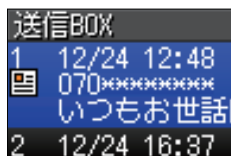
■未送信／送信済／下書き保存メールを編集して送信

送信 BOX に保存されたメールを編集して送信できます。

待受画面

► ▣［MENU］

► 2「ライトメール」

► 2「送信 BOX」

送信ライトメール一覧画面

► ⊡:編集したいメールを選択

► ▭▣■

► 1「編集」

► ライトメール作成画面

ライトメール

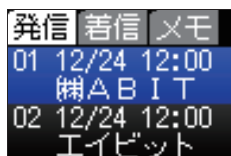
■発信履歴／着信履歴／ダイヤルメモからライトメールを作成

待受画面

► ▢（発信履歴）または ▢（着信履歴）

► ▢：タブ切り替え（発信履歴／着信履歴／ダイヤルメモ）

► ▢：履歴を選択

► ▢

► 7「ライトメール作成」

► ライトメール作成画面

メモ

- 宛先に履歴の電話番号がセットされます。
- ダイヤルメモのサブメニューでは 6「ライトメール作成」です。

ライトメールの受信／返信／転送

■受信したメールの表示

新たに受信したライトメールがあると、待受画面のアイコン表示エリアに新着ライトメール受信アイコン が表示されます。この時に ▣ を押すと受信 BOX 内のライトメール一覧画面が表示され、アイコン は消えます。

■受信 BOX に保存されたメールの表示

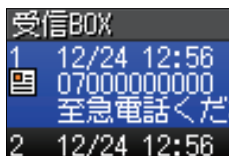
待受画面

► ▣ [MENU]

► 2「ライトメール」

► 1「受信 BOX」

► ▣:「受信 BOX」または「ユーザ受信 BOX1〜5」を選択

► ▣

受信ライトメール一覧画面

► ▣:表示するメールを選択

► ▣

受信ライトメール詳細表示画面

▣ ：ライトメール本文をスクロール
▣ ：前／次のライトメールを表示
▣ ：受信ライトメール一覧に戻る

■受信したメールに返信

受信ライトメール一覧

► ◻:メールを選択

► (◼:受信ライトメール詳細表示画面)

► ◻

► 1「返信」

► ライトメール作成画面

メモ

- 宛先に受信したメールの送信元電話番号がセットされます。

■受信したメールを転送

受信ライトメール一覧

► ◻:メールを選択

► (◼:受信ライトメール詳細表示画面)

► ◻

► 2「転送」

► ライトメール作成画面

メモ

- 本文に受信したメールの本文がセットされます。

メールの差出人／宛先を利用

■電話帳に登録

受信メールの送信元や送信メールの宛先を電話帳に登録します。

受信ライトメール一覧

► ◫:メールを選択

► （◙:受信ライトメール詳細表示画面）

► ▭◙■

5「新規登録」: 送信元を電話帳に新規登録
6「追加登録」: 電話帳を参照し、送信元を電話番号に追加登録 (p. 45)

または

送信ライトメール一覧

► ◫:メールを選択

► （◙:送信ライトメール詳細表示画面）

► ▭◙■

3「新規登録」: 宛先を電話帳に新規登録
4「追加登録」: 電話帳を参照し、宛先を電話番号に追加登録 (p. 45)

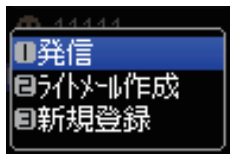
メール本文の電話番号／メールアドレスを利用

メール本文に電話番号やメールアドレスが含まれている場合は、電話帳に登録することができます。
また電話番号に電話をかけたり、ライトメールを作成することも可能です。

■電話をかける

受信／送信ライトメール詳細表示画面

► :本文中の電話番号を選択

►

► 1「発信」

■ライトメールを作成

受信／送信ライトメール詳細表示画面

► :本文中の電話番号を選択

►

► 2「ライトメール作成」

► ライトメール作成画面 (p. 52)

メモ

- 宛先に選択した本文中の電話番号がセットされます。

■電話帳に登録

受信／送信ライトメール詳細表示画面

► :本文中の電話番号を選択

►

3「新規登録」: 電話番号やメールアドレスを電話帳に新規登録
4「追加登録」: 電話帳を参照し、電話番号やメールアドレスを追加登録 (p. 45)

メールの管理

■ユーザ受信 BOX 名の変更

ユーザ受信 BOX1〜5 には、それぞれ任意の名前を付けることができます。

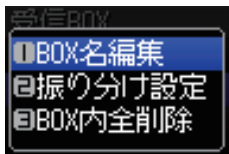
待受画面

► ▣ [MENU]

► 2「ライトメール」

► 1「受信 BOX」

► ◫:ユーザ受信 BOX を選択

► ▭▣▬

► 1「BOX 名編集」

メモ

- 受信 BOX の名前を変更することはできません。
- BOX 名は全角 8 文字／半角 16 文字まで

■受信メールの移動

受信ライトメール一覧

► ◫:メールを選択

► （▣:受信ライトメール詳細表示画面）

► ▭▣▬

► 3「移動」

► 受信 BOX 一覧から移動先の BOX を指定

■自動振り分けの設定

特定の送信元から受信したライトメールを、自動的にユーザ受信 BOX に振り分けることができます。

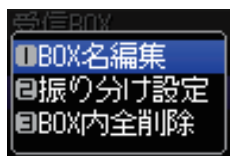
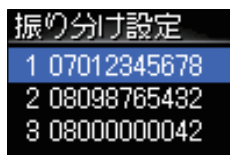
待受画面

► ▣ [MENU]

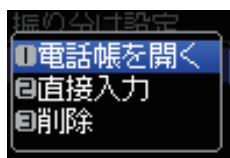
► 2「ライトメール」

► 1「受信 BOX」

► ▣:振り分け先ユーザ受信 BOX を選択

►

► 2「振り分け設定」

► ▣:振り分け設定番号を選択

►

1 電話帳を開く: 電話帳から電話番号を選んで登録
2 直接入力 : 登録する電話番号を直接入力
3 削除 : 登録されている電話番号を削除する

メモ

- ユーザ受信 BOX ごとに最大 10 件の電話番号を振り分け登録できます。
- ユーザ受信 BOX に振り分け設定が登録されていない場合は、2「振り分け設定を選んだ時に“設定がありません”」と表示されます。

ライトメール

■メールの削除

受信ライトメール一覧または受信ライトメール詳細表示画面から削除する場合

受信ライトメール一覧

► ▣:メールを選択

► （▣:受信ライトメール詳細表示画面）

► ▭▣▬

► 4「削除」

► 1「一件削除」

送信ライトメール一覧または送信ライトメール詳細表示画面から削除する場合

待受画面

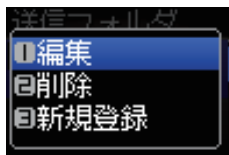
► ▣［MENU］

► 2「ライトメール」

► 2「送信 BOX」

► ▣:メールを選択

► （▣:送信ライトメール詳細表示画面）

► ▭▣▬

► 2「削除」

► 1「一件削除」

メモ

- 受信／送信ライトメール一覧から削除する場合は、1「一件削除」の代わりに 2「全件削除」を選ぶことで受信 BOX 内のすべてのメールを削除できます。
- 受信／送信ライトメール詳細表示画面から削除する場合は、1「一件削除」と 2「全件削除」の選択メニューは表示されません。

ライトメール

受信 BOX 内のメールを全て削除する場合

待受画面

► ▣［MENU］

► 2「ライトメール」

► 1「受信 BOX」

► ▣:受信 BOX を選択

► ▭▣▬

► 3「BOX 内全削除」

ご注意

- 保護設定されているメールは削除されません。

■メールの保護／解除

メールに保護設定を行うと削除されなくなります。また、保護設定されているメールに対して下の操作を行うと、保護設定が解除されます。

受信ライトメール一覧

► ▣:メールを選択

► （▣:受信ライトメール詳細表示画面）

► ▭▣▬

► 7「保護／解除」

メモ

- 保護設定されているメールには、メール一覧に鍵のアイコンが表示されます。

画面設定

■テーマカラー設定

カーソル色などのテーマカラーを次の 7 種類の中から選択します。

・青　・水色　・緑　・赤
・オレンジ　・紫　・ネイビー

（お買い上げ時設定：青）

待受画面

► ▣［MENU］

► 6「設定」

► 1「画面・照明」

► 1「待受画面」

► 1「テーマカラー」

■壁紙設定

待受画面で表示する画像を次の 11 種類の中から選択します。

・標準　・トパーズ　・サファイア　・アルミニウム
・ブルームーン　・空　・ゴシック　・リーフ
・バーミリオン　・ルビー　・なし

(お買い上げ時設定：標準)

待受画面

► ▣［MENU］

► 6「設定」

► 1「画面・照明」

► 1「待受画面」

► 2「壁紙」

■明るさ設定

ディスプレイの明るさを 1～5 で設定します。
(お買い上げ時設定:5)

待受画面

► ▣[MENU]

► 6「設定」

► 1「画面・照明」

► 2「明るさ」

► ▣;明るさを設定

► ▣

■液晶画面点灯時間設定

バッテリの消費を抑えるために、待受画面や通話中画面で何も操作をしなかった時に設定時間後にディスプレイを消灯します。設定時間は以下の 5 種類の中から選択します。

・5 秒　・10 秒　・20 秒　・40 秒　・60 秒

(お買い上げ時設定:10 秒)

待受画面

► ▣[MENU]

► 6「設定」

► 1「画面・照明」

► 3「点灯時間」

■キーライト ON／OFF

キー操作時にキーパッドの照明を点灯させるかどうかを設定します。
(お買い上げ時設定:ON)

待受画面

► ▣[MENU]

► 6「設定」

► 1「画面・照明」

► 4「キーライト」

■ファンクションキー表示設定

画面切替わり時に、操作ガイド表示エリアに左右ファンクションキーとセンターキーのキーラベルを表示するかどうかを設定します。ON の場合は表示時間を 1～10 秒で設定します。この表示時間が経過すると ON の場合でも操作ガイド表示の表示が消えます。

（お買い上げ時設定：ON／1 秒）

待受画面

► ▣［MENU］

► 6「設定」

► 1「画面・照明」

► 5「視覚効果」

► 1「ファンクションキー」

■ガイドスクリーン表示 ON／OFF

一定時間無操作状態が続いた後、画面にヒント表示とファンクション表示をオーバラップ表示するかどうかを設定します。

（お買い上げ時設定：ON）

待受画面

► ▣［MENU］

► 6「設定」

► 1「画面・照明」

► 5「視覚効果」

► 2「ガイドスクリーン表示」

■ヒント表示ON／OFF

ガイドスクリーン表示として、それぞれの画面での操作方法などをヒント表示としてオーバラップ表示するかどうかを設定します。
（お買い上げ時設定：ON）

待受画面

► ▣［MENU］

► 6「設定」

► 1「画面・照明」

► 5「視覚効果」

► 2「ガイドスクリーン表示」

► 1「ON」

► 1「ヒント表示」

■ファンクション表示ON／OFF

ガイドスクリーン表示として、操作ガイド表示エリアに表示をするかどうかを設定します。
（お買い上げ時設定：ON）

待受画面

► ▣［MENU］

► 6「設定」

► 1「画面・照明」

► 5「視覚効果」

► 2「ガイドスクリーン表示」

► 1「ON」

► 2「ファンクション表示」

■ガイド表示タイマー設定

無操作時にガイドスクリーンが表示されるまでの時間を3〜12秒で設定します。
(お買い上げ時設定:3秒)

待受画面

► ▣［MENU］

► 6「設定」

► 1「画面・照明」

► 5「視覚効果」

► 2「ガイドスクリーン表示」

► 1「ON」

► 3「表示タイマー」

音設定

■音声着信音／バイブレータ／LEDの設定

音声着信時の着信音、バイブレータ、LEDを設定します。

着信音量

音声着信時の着信音量をOFF/1～5で設定します。
（お買い上げ時設定：3）

待受画面

- ► ◉［MENU］
- ► 6「設定」
- ► 2「音バイブLED」
- ► 1「着信設定」
- ► 1「音声着信」
- ► 1「着信音量」
- ► ◫：着信音量を設定
- ► ◉

着信メロディ

音声着信時の着信メロディを着信音1～6、チャイム9種類、保留音、アラーム音の中から選択します。
（お買い上げ時設定：着信音1）

待受画面

- ► ◉［MENU］
- ► 6「設定」
- ► 2「音バイブLED」
- ► 1「着信設定」
- ► 1「音声着信」
- ► 2「着信メロディ」

バイブレーション
音声着信時にバイブレータを振動させるかどうかを設定します。
（お買い上げ時設定：ON）

待受画面

► ▣［MENU］

► 6「設定」

► 2「音バイブ LED」

► 1「着信設定」

► 1「音声着信」

► 3「バイブレーション」

LED
音声着信時に LED を点灯させるかどうかを設定します。
（お買い上げ時設定：ON）

待受画面

► ▣［MENU］

► 6「設定」

► 2「音バイブ LED」

► 1「着信設定」

► 1「音声着信」

► 4「LED 設定」

■メール着信音／バイブレータ／LEDの設定

ライトメール受信時の着信音、バイブレータ、LEDを設定します。

着信音量

ライトメール受信時の着信音量をOFF/1～5で設定します。
（お買い上げ時設定：3）

待受画面

- ► ▣［MENU］
- ► 6「設定」
- ► 2「音バイブLED」
- ► 1「着信設定」
- ► 2「メール着信」
- ► 1「着信音量」
- ► ▣：着信音量を設定
- ► ▣

着信メロディ

着信音のメロディを着信音1～6、チャイム9種類、保留音、アラーム音の中から選択します。
（お買い上げ時設定：着信音1）

待受画面

- ► ▣［MENU］
- ► 6「設定」
- ► 2「音バイブLED」
- ► 1「着信設定」
- ► 2「メール着信」
- ► 2「着信メロディ」

バイブレーション

メール受信時にバイブレータを振動させるかどうかを設定します。
（お買い上げ時設定：ON）

待受画面

► ▣［MENU］

► 6「設定」

► 2「音バイブ LED」

► 1「着信設定」

► 2「メール着信」

► 3「バイブレーション」

鳴動時間

メール受信時に着信音を鳴らしたりバイブレータを振動させる時間を次の 7 種類の中から選択します。

・1 秒　・2 秒　・3 秒　・5 秒　・10 秒　・20 秒　・30 秒

（お買い上げ時設定：10 秒）

待受画面

► ▣［MENU］

► 6「設定」

► 2「音バイブ LED」

► 1「着信設定」

► 2「メール着信」

► 4「鳴動時間」

LED

メール受信時に LED を点灯させるかどうかを設定します。
（お買い上げ時設定：ON）

待受画面

► ▣［MENU］

► 6「設定」

► 2「音バイブ LED」

► 1「着信設定」

► 2「メール着信」

► 5「LED 設定」

■キー確認音

キーを押したときの確認音を鳴らすかどうかを設定します。
（お買い上げ時設定：ON）

待受画面

► ▣［MENU］

► 6「設定」

► 2「音バイブ LED」

► 2「キー確認音」

■受話音量

通話時の受話音量を 5 段階で設定します。
（お買い上げ時設定：3）

待受画面

► ▣［MENU］

► 6「設定」

► 2「音バイブ LED」

► 3「受話音量」

► ◻：受話音量を設定

► ▣

■圏外警告音

通話中に電波状態が悪くなったときに警告音を鳴らすかどうかを設定します。
（お買い上げ時設定：ON）

待受画面

► ▣［MENU］

► 6「設定」

► 2「音バイブ LED」

► 4「圏外警告音」

暗証番号の変更

本機の暗証番号を変更します。お客様の個人情報を保護するため、お買い上げ時の暗証番号を変更することをおすすめします。
（お買い上げ時設定：0000）

待受画面

► ▣［MENU］

► 6「設定」

► 3「セキュリティ」

► 2「暗証番号変更」

► 現在の暗証番号を入力

► 新しい暗証番号を入力

► 再度、新しい暗証番号を入力

メモ

- 暗証番号は必ずお手元にお控えください。万一暗証番号をお忘れになった場合は、ウィルコムサービスセンターまでご連絡ください。有償修理となります。
- この暗証番号は、ご契約の際にお申込書にご記入いただいた暗証番号とは異なります。

電話帳ロック

■電話帳ロックの設定／解除

電話帳を参照できないように制限します。
（お買い上げ時設定：OFF）

待受画面

► ▣［MENU］

► 6「設定」

► 3「セキュリティ」

► 1「電話帳ロック」

► 暗証番号を入力

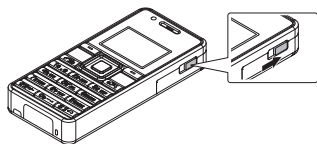
ご注意

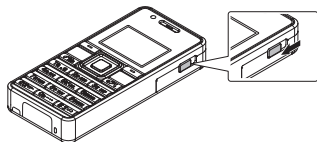
- 電話帳ロックを ON にしているときは、電話帳に登録された電話番号からの着信でも名前を表示しません。

キーロック

待受中に誤ってキーを押しても動作しないようにロックをかけることができます。

■キーロックの設定／解除

キーロックスイッチを ON にします。

キーロック中

キーロックスイッチを OFF にします。

ご注意

- キーロック中は以下の操作以外出来なくなります。
  液晶画面の ON/OFF
  電話を受ける／切る
- 着信後は一旦キーロックが解除され、全ての操作が可能になりますが、終話後にキーロック状態に戻ります。

リモートロック

本機を紛失してしまったときなどに、他の電話機から遠隔操作で他の人に本機が使われないようにロックをかけることができます。また、個人情報の流出や悪用を防ぐために、リモートロックをかけると同時に端末の初期化を行って、メモリ内のデータを全て消去することもできます。

遠隔操作には、他の電話機から電話をかける方法（サブアドレス起動）と、ライトメールを送信する方法（ライトメール起動）があります。

■リモートロックの設定

万一の場合にリモートロックをかけるための許可パスワードと遠隔操作する電話番号を設定します。

許可パスワード

（お買い上げ時設定：未設定）

待受画面

- ► ▣［MENU］
- ► 6「設定」
- ► 3「セキュリティ」
- ► 3「リモートロック」
- ► 暗証番号を入力
- ► 1「許可パスワード」
- ► 許可パスワードを設定（4〜8 桁の数字）
- ► ▣

遠隔操作を許可する電話番号を設定
（お買い上げ時設定：許可番号未登録／許可しない）

待受画面

► ▣［MENU］

► 6「設定」

► 3「セキュリティ」

► 3「リモートロック」

► 暗証番号を入力

► 2「サブアドレス起動」または 3「ライトメール起動」

► 1「許可番号登録」

► 電話番号を設定

► ▣

► 2「リモートロック」

► 1「許可する」または 2「許可しない」

メモ

- 遠隔操作を許可する電話番号(許可番号)はサブアドレス起動、ライトメール起動それぞれ 3 件まで登録が可能です。
- サブアドレス起動、ライトメール起動それぞれについて「許可する」「許可しない」を設定できます。

■リモートロックの起動

登録された許可番号の電話から本機に電話をかけるか、ライトメールを送信することで、本機がリモートロックスタンバイ状態になります。

リモートロックスタンバイ状態のときに本機を操作するとリモートロックがかかります。

「許可パスワード」を設定

► 「リモートロック」を「許可する」に設定

サブアドレス起動の場合

● リモートロックをかけたい場合

（他の電話機から）

本機の電話番号＋サブアドレス指定ダイヤル＋「01」＋「許可パスワード」

► 発信

リモートロックをかけると同時に端末の初期化を行いたい場合

(他の電話機から)

本機の電話番号＋サブアドレス指定ダイヤル＋「03」＋「許可パスワード」

► 発信

ライトメール起動の場合

● リモートロックをかけたい場合

（他の電話機から）

ライトメール本文に「ソウサ 1XXXXXX」と入力

► 送信

リモートロックをかけると同時に端末の初期化を行いたい場合

（他の電話機から）

ライトメール本文に「ソウサ 3XXXXXX」と入力

► 送信

メモ

- ウィルコムのサブアドレス対応 PHS の場合、サブアドレス指定ダイヤルは ✱ ですが、その他は電話機によって異なります。詳しくは電話機の取扱説明書をご参照ください。
- XXXXXX には「許可パスワード」を入力します。
- ライトメール本文に入力する「ソウサ」の文字は全角または半角カナで入力してください。「1XXXXXX」の数字は全角、半角ともに入力できます。また、本文中にスペースや改行、アニメーションを付けた場合は、リモートロックが起動しません。
- リモートロック中は操作ガイド表示エリアに「☆☆☆☆☆☆☆」が表示されます。

■リモートロックの解除

登録された許可番号の電話から本機に電話をかけるか、ライトメールを送信することで、本機がリモートロック解除スタンバイ状態になります。

リモートロック解除スタンバイ状態のときに本機を操作すると、リモートロックが解除されます。

サブアドレス起動の場合

（他の電話機から）

本機の電話番号＋サブアドレス指定ダイヤル＋「00」＋「許可パスワード」

► 発信する

ライトメール起動の場合

（他の電話機から）

ライトメール本文に「ソウサ 0XXXXXX」と入力

► 送信する

シークレットモード

他の人に見られたくない電話帳データを表示しないようにするときは、電話帳登録時にシークレットON に設定し、シークレットモードを OFF にします。

■シークレットモードの設定／解除

（お買い上げ時設定：ON）

待受画面

► ▣［MENU］

► 6「設定」

► 3「セキュリティ」

► 4「シークレットモード」

► 暗証番号を入力

ご注意

- シークレットモードを OFF にすると、電話帳の「シークレット」の項目が表示されなくなります。

メモリ／設定の一括消去

登録内容や各機能の設定をリセットし、お買い上げ時の状態に戻すことができます。

■メモリ一括消去

電話帳、メールのデータ、留守録メッセージを全て消去します。

待受画面

► ▣［MENU］

► 6「設定」

► 3「セキュリティ」

► 5「一括消去／リセット」

► 1「メモリ一括消去」

► 暗証番号を入力

►「はい」

►「はい」

メモ

- メモリ一括消去を行うと以下のデータが消去されます。
  ライトメールデータ/発信履歴/着信履歴/ダイヤルメモ/電話帳/プロフィール/留守録メッセージ

■設定リセット

各種設定項目をお買い上げ時の状態に戻します。

待受画面

► ▣［MENU］

► 6「設定」

► 3「セキュリティ」

► 5「一括消去／リセット」

► 2「設定リセット」

► 暗証番号を入力

►「はい」

►「はい」

ご注意

- 設定リセットを実行すると、暗証番号を含むすべての設定内容がリセットされます。
(お買い上げ時の設定内容：p. 110〜p. 115)

■端末初期化

メモリの内容と設定内容を全てお買い上げ時の状態に戻します。

待受画面

► ▣［MENU］

► 6「設定」

► 3「セキュリティ」

► 5「一括消去／リセット」

► 3「完全消去初期化」

► 暗証番号を入力

►「はい」

►「はい」

着信拒否機能

特定の電話番号や、番号が通知されない着信を拒否することができます。
着信拒否の設定には以下の種類があります。

・指定番号拒否
・「ユーザ非通知」の着信拒否
・公衆電話からの着信拒否
・「通知不可能」の着信拒否

■指定番号からの着信を拒否

登録された電話番号からの着信を拒否します。
（お買い上げ時設定：OFF）

待受画面

► ▣［MENU］

► 6「設定」

► 5「通信設定」

► 1「着信拒否」

► 1「着信拒否設定」

► 1「設定／解除」

► 1「ON」または 2「OFF」

メモ

● 「ON」で着信を拒否します。

■着信拒否番号リストの編集

着信を拒否する電話番号を登録します。（最大 10 件登録可能）
（お買い上げ時設定：未登録）

待受画面

► ▣［MENU］

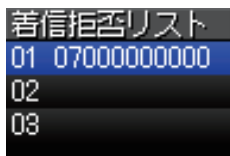
► 6「設定」

► 5「通信設定」

► 1「着信拒否」

► 1「着信拒否設定」

► 2「拒否リスト編集」

着信拒否リスト
01 07000000000
02
03

► :01～10 を選択

►

► :確定

1「発信履歴」　: 発信履歴から選択
2「着信履歴」　: 着信履歴から選択
3「電話帳を開く」: 電話帳から選択
4「直接入力」　: 電話番号を直接入力

メモ

- 着信拒否リストで 01～10 を選択して を押すと、選択したリストの番号を削除します。
- 着信拒否リストの電話番号に *(ワイルドカード)を使用することができます。例えば 3 3 * と登録すると、「３３」で始まる全ての電話番号の着信を拒否します。ただし、以下の組み合わせは使用できません。
  - 先頭が * で始まる場合
  - * 以降に数字がある場合
  - * が複数ある場合

■非通知の着信を拒否

発信者番号非通知の着信を拒否することができます。
非通知理由が「ユーザ非通知」「公衆電話発信」「通知不可能」それぞれの場合に拒否するかどうかを設定できます。
（お買い上げ時設定：すべて OFF）

待受画面

► [MENU]

► 6「設定」

► 5「通信設定」

► 1「着信拒否」

► 2「ユーザ非通知」、3「公衆電話発信」または 4「通知不可能」

► 1「ON」または 2「OFF」

通信設定

■発信者番号通知

電話をかけるときに自分の電話番号を相手に通知するかどうかを設定します。
(お買い上げ時設定:通知する)

待受画面

► ▣[MENU]

► 6「設定」

► 5「通信設定」

► 2「番号通知設定」

► 1「通知する」または 2「通知しない」

■累積通話時間表示

通話時間の累積を表示する事ができます。また、累積をリセットして 0 秒に戻すことができます。
(お買い上げ時設定:0 時間 0 分 0 秒)

待受画面

► ▣[MENU]

► 6「設定」

► 5「通信設定」

► 8「累積通話時間」
(▣[リセット])

メモ

- 通話時間は 999 時間 59 分 59 秒まで表示されます。これを超えると通話時間のカウントは停止します。
- 表示される通話時間は目安です。実際の通話時間とは異なる場合があります。

■通信中着信

通信中に電話がかかってきたときに着信を許可するかどうかを設定します。
（お買い上げ時設定：ON）

待受画面

► ▣［MENU］

► 6「設定」

► 5「通信設定」

► 6「通信中着信」

メモ

- 「ON」に設定していると、通話中に別の電話がかかってきたときは画面表示でお知らせします。

■着信自動応答

着信自動応答をONにすると、イヤホンアダプタ(別売)接続時に着信があった場合、一定時間経過後に自動的に着信することができます。
（お買い上げ時設定：OFF）

待受画面

► ▣［MENU］

► 6「設定」

► 5「通信設定」

► 7「着信自動応答」

■エニーキーアンサー

エニーキーアンサーをONにすると、着信時に[オフフック]だけではなく、0〜9、*、#を押しても電話を受けることができます。OFFにすると のみで電話を受けられます。
（お買い上げ時設定：ON）

待受画面

► ▣［MENU］

► 6「設定」

► 5「通信設定」

► 4「エニーキーアンサー」

■発信先応答バイブ

発信先応答バイブをONにすると、発信時に相手が応答したことをバイブレーションで知らせます。
（お買い上げ時設定：OFF）

待受画面

► ▣［MENU］

► 6「設定」

► 5「通信設定」

► 3「応答バイブ」

位置情報機能

本機は位置情報サービスに対応していますので、ウィルコム位置検索サービスまたは位置情報サービス提供会社などにお申し込みになると、本機の位置情報を特定の相手に通知する機能を利用できます。

本機能を利用すると次のような使い方ができます。

1）手動での位置情報通知

位置情報サービス提供会社に、本機の使用者が手動で位置情報を送信します。これにより、自分のいる場所またはその周辺情報などを知ることができます。また、特定の相手に自分の現在地を通知することも可能です。

2）位置情報自動送出

本機に通知許可番号として登録している電話番号から遠隔操作で現在位置の送出を要求された場合、自動的に位置情報を送出します。これにより、児童の安全確認、迷子防止、物品の管理などに利用することができます。

■位置情報通知の設定／解除

位置情報機能を利用するには、位置情報通知（LI）を ON にする必要があります。

（お買い上げ時設定：OFF）

待受画面

► ▣［MENU］

► 6「設定」

► 5「通信設定」

► 5「位置情報通知」

その他の便利な機能

■位置情報自動送出の設定／解除

位置情報の自動送出(自動 LI 送出)を行うかどうかを設定します。
（お買い上げ時設定：送出しない）

待受画面

► ▣ [MENU]

► 6「設定」

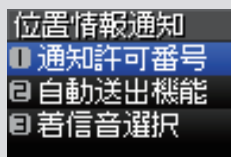
► 5「通信設定」

► 5「位置情報通知」

► 1「ON」

► 1「送出する」または 2「送出しない」

メモ

- 「送出する」を選択すると暗証番号の入力を求められ、正しく入力すると位置情報通知自動送出設定画面が表示されます。

位置情報通知自動送出設定画面

■通知許可番号の登録／編集

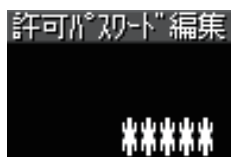
位置情報の要求を受けた時に位置情報要求を許可する相手の電話番号を最大 20 件あらかじめ登録しておくことができます。それぞれの電話番号毎に通知許可パスワードの設定が必要です。
（お買い上げ時設定：登録なし）

位置情報通知自動送出設定画面

► 1「通知許可番号」

► ：01～20 から番号を選択

► ：選択した通知許可番号を登録／編集

► ：編集を確定し、通知許可パスワードを入力

► ：入力を確定し、許可番号一覧に戻る

ご注意

- 入力できる通知許可番号は 20 桁までです。
- 通知許可パスワードは 1 桁から 8 桁までです。通知許可パスワードについてはウィルコムまたは位置情報サービス提供会社へお問い合わせください。
- 通知許可番号を削除するには、通知許可番号一覧画面で を押して表示されるサブメニューから「1 件消去」か「全件消去」を選択します。

■自動送出のON／OFF

位置情報の要求を受けた時に自動送出を行うかどうかを設定します。
（お買い上げ時設定：送出しない）

位置情報通知自動送出設定画面

► 2「自動送出機能」

► 1「送出する」または 2「送出しない」

メモ

- 通知許可番号を編集するだけで自動送出機能をONにしない場合は、このメニューで 2「送出しない」を選択します。
- 自動送出機能をONに設定すると待受画面に「LI」ピクトが表示されます。

■着信音のON／OFF

位置情報の要求を受けて自動送出行った時に送出確認音を鳴らすかどうかを設定します。
（お買い上げ時設定：鳴動する）

位置情報通知自動送出設定画面

► 3「着信音選択」

► 1「鳴動する」または 2「鳴動しない」

■位置情報の通知

位置情報通知（LI）をONに設定すると、必要な時に任意の電話番号に位置情報を通知する事ができます。

待受画面

► [発信]（1秒以上）

► [ハート]が番号入力画面に表示されたら相手の電話番号を入力

► [発信]

■位置情報の登録

位置情報通知(LI)と位置情報通知自動送出をONにすると、本機の所在位置をウィルコムセンターに登録できます。また、位置情報を一緒にその時の状態を「ステータスコード」として送信することも可能です。詳しくはウィルコムまたは位置情報サービス提供会社へお問い合わせください。

● 位置情報のみ登録する

待受画面

► 0（1秒以上）

► 位置情報送信画面

► ▣［発信］

● 位置情報とステータスコードを登録する

待受画面

► *

► ステータスコードを入力

► *

► ☎

ご注意

● 位置情報を登録する時の発信先は、通知許可番号の01に登録されている電話番号になります。
● ステータスコードを登録する場合は、184発信や186発信は使用できません。
● 分計発信を利用する場合は以下の手順で操作して下さい。

待受画面

► *

► ステータスコード

► *

► ▣

► 1「分計発信」

► ☎

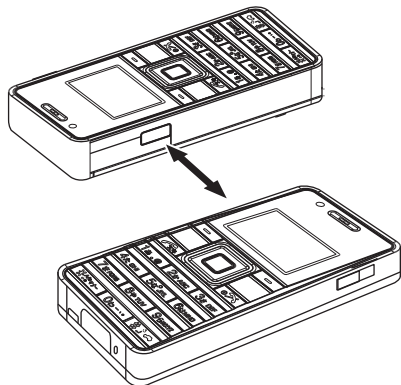
■位置情報の自動送出

位置情報通知(LI)と位置情報通知自動送出をONにしていると、あらかじめ登録してある「通知許可番号」から位置情報送出の要求があった時に自動的に位置情報を通知します。

メモ

● 本機の操作中に位置情報送出の要求があった場合は、操作が中断または中止されます。位置情報の送出が終了すると待受画面に戻ります。

赤外線通信

赤外線通信機能を持つ機器と本機で電話帳データの送受信を行うことができます。

ご注意

- 赤外線ポートがまっすぐ向き合うようにして、20cm 以内に近付けて下さい。
- データの送受信が終わるまで機器を動かさないでください。
- 直射日光が当たる場所や蛍光灯の真下、赤外線装置の近くなどでは正しく送受信出来ない場合があります。
- 赤外線通信中は着信やライトメールの受信はできなくなります。

■電話帳データの受信

本機を赤外線受信の待機状態にして通信相手からのデータ送信を待ちます。

電話帳データを 1 件受信する場合

待受画面

► ▣ [MENU]

► 3「赤外線通信」

► 1「赤外線受信」

► 接続中

► 送信側で電話帳データを 1 件送信する

►「XXXXX を受信しました」

►「登録しますか？」

► ◫ :「はい」を選択

► ▣ :受信したデータを電話帳に登録

電話帳データを全件受信する場合

待受画面

► ▣［MENU］

► 3「赤外線通信」

► 1「赤外線受信」

► 接続中

► 送信側で電話帳データの全件送信の操作をする

► 認証パスワード画面で、送信側で入力した認証パスワード(4 桁の数字)を入力

► 「アドレスデータを XX 件受信しました」

► 「登録しますか？」

► ▣：「はい」を選択

► 1「上書登録」または 2「追加登録」を選択

ご注意

- 「上書登録」を選択すると、電話帳のデータが全て受信したデータで置き換えられ、受信前に登録されていた電話帳データはすべて削除されますのでご注意ください。登録実行前に暗証番号の入力が必要になります。

■電話帳データの送信

赤外線通信メニューから送信する方法と、電話帳メニューから送信する方法とがあります。

赤外線通信メニューから1件送信する場合

待受画面

► ▣［MENU］

► 3「赤外線通信」

► 2「赤外線送信」

► 1「プロフィール送信」または 2「1件送信」を選択

 ► 2「1件送信」を選択した場合、電話帳リストが表示される

 ► ◘◘0～9：送信する電話帳データを選択

 ► ▣［選択］

► 「1件送信実行？」

► ◘：「はい」を選択

► ▣接続開始

赤外線通信メニューから全件送信する場合

待受画面

► ▣［MENU］

► 3「赤外線通信」

► 2「赤外線送信」

► 3「全件送信」

► 暗証番号入力

► 「全件送信実行？」

► ◘：「はい」を選択

► ▣：送信開始

► 認証パスワード（4桁の数字）を入力

► 接続開始

電話帳メニューから1件送信する場合

待受画面

► [電話帳]

► 0 9 :送信する電話帳データを選択

► ► 5「赤外線送信」

または

► :電話帳詳細情報画面 ► ► 4「赤外線送信」

► 1「1件送信」

►「1件送信実行？」

► :「はい」を選択

► :接続開始

電話帳メニューから全件送信する場合

待受画面

► [電話帳]

►

► 5「赤外線送信」

► 2「全件送信」

► 暗証番号入力

►「全件送信実行？」

► :「はい」を選択

► :送信開始

► 認証パスワード(4桁の数字)を入力

► 接続開始

プロフィールデータを送信する場合

待受画面

► ▣ [MENU]

► 1「電話」

► 3「プロフィール」

または

► 待受画面

► ▣ [MENU] ► 0

► ◫

► 2「赤外線送信」

► 「1 件送信実行？」

► ◫ :「はい」を選択

► ▣ :接続開始

データ通信

■データ通信について

本機で利用できるデータ通信方式は、以下の通りです。

4x パケット方式
2x パケット方式
1x パケット方式
64kPIAFS
　ベストエフォート方式
　ギャランティ方式
32kPIAFS
フレックスチェンジ方式

パケット方式は W-OAM typeG に対応しています。

■ドライバのインストール

本機とパソコンを USB ケーブル(別売)で接続してデータ通信を行うには、ドライバをインストールする必要があります。ドライバは、エイビット サポートセンターホームページ(http://www.abit.co.jp/support/PHS/)からダウンロードし、パソコンにインストールしてください。

対応している OS は以下の通りです。

Windows XP/Vista/7
Mac OS X 10.5~10.5.8/10.6～10.6.8

■データ通信を行う

(1) パソコンと接続

①パソコンと本機を起動する

②Micro USB コネクタを本機の USB 端子に差し込みパソコンと USB ケーブルで接続する

ご注意

- USB 端子に接続するときには向きに注意しまっすぐ差し込んでください。逆向きに差し込むと USB 端子を破損する恐れがあります。

(2) パソコンからのデータ通信操作

パソコンからのデータ通信操作は通信ソフトによって異なります。操作方法は使用する通信ソフトの取扱説明書を参照してください。

(3) 通信方式の設定

接続するアクセスポイントの種類によって通信方式の設定が必要です。アクセスポイントの電話番号の最後に以下の付加番号を入力してください。

通信方式		最大通信速度	付加番号
4x パケット方式		約 400kbps	##64
2x パケット方式		約 200kbps	##64
1x パケット方式		約 100kbps	##61
64kPIAFS	ベストエフォート方式	64kbps	##4
	ギャランティ方式		##41
32kPIAFS		32kbps	##3
フレックスチェンジ方式		約 100kbps	##7

(4) データ通信中の表示内容

通信ソフトにより接続可能になると、画面に「データ通信 OK」と表示され USB 接続中のピクトが表示されます。接続状態になると「データ通信」と表示され、通信方式種別がピクト表示されます。（p. 14）

パソコンから切断操作を行うと、「データ通信終了」と表示され、データ通信が終了します。

ソフトウェア更新

本機のソフトウェアがバージョンアップされた場合に、最新のソフトウェアをダウンロードして本機のソフトウェアを更新します。

待受画面

► ▣［MENU］

► 6「設定」

► 8「ソフトウェア更新」

► 2「更新実行」

メモ

- ソフトウェア更新に関わる情報量、通信料は無料です。
- 既にソフトウェアが最新の場合は、「既に最新です」と表示され、更新は行いません。
- 電波の受信状態が悪い場所では更新に失敗することがあるので、更新の前に電波状況を確認してください。
- ソフトウェア更新を行う時は、電池残量が十分（電池ピクトが▥の状態）にあることを確認してください。また、更新中に電源を切らないでください。故障の原因になります。

その他の便利な機能

認証情報の表示

本製品は、電波法ならびに電気通信事業法に基づく技術基準に適合し、技術基準適合マークを画面に表示することができます。
表示の操作方法は、次の通りです。

待受画面

► ▣［MENU］

► 6「設定」

► 9「認証情報表示」

► 1「技術基準適合」

ご注意

- 本製品は技術基準適合マークや認証･認定番号を電磁的方法で表示する製品であるため、本製品が破損･故障などで技術基準適合マークや認証･認定番号が表示できなくなった場合は速やかに修理を依頼するなどして技術基準適合マーク及び認証･認定番号が表示できるようにしてください。

その他の便利な機能

留守番電話サービス(有料)

電波の届かないところにいるとき、電源を切っているとき、電話に出られないときなどに、ウィルコムの「留守番電話センター」が電話をかけてきた相手に応答メッセージでお答えし、お客様に代わって伝言メッセージをお預かりするサービスです。

詳しくはウィルコムサービスセンターまでお問い合わせください。

■保存されたメッセージの再生

留守番電話センターでメッセージをお預かりすると、待受画面のピクト表示エリアにセンター留守電ピクトが表示されますので、以下の操作でメッセージを再生して下さい。

待受画面

► [留守番電話]

► 1「留守電サービス」

► 2「留守電再生」

► ▣「発信」

► ガイダンスに従って操作

■留守番電話サービスの設定

留守番電話サービスにダイヤルし、留守番電話サービスの各種設定を変更します。

受付時間は 5:00〜24:00(年中無休)です。

待受画面

► [留守番電話]

► 1「留守電サービス」

► 1「留守電設定」

► ▣ [発信]

► ガイダンスに従って操作

ご注意

- **ご利用いただくには、あらかじめお申し込みが必要です。**
- 本機の留守録機能(p. 32)とは異なりますのでご注意ください。本機の留守録機能では、サービスエリア外でメッセージを受け取ることはできません。

分計サービス（有料）

ウィルコムでは、通話料金の請求先を 2 か所に分けることができる「分計サービス」を行っています。分計でない通話料金はご契約者(主計先)への請求となり、分計サービスを使った通話料金は、あらかじめ登録した分計先への請求となります。ビジネスとプライベートの使い分けなどにご利用ください。
詳しくはウィルコムサービスセンターまでお問い合わせください。

■料金分計サービスを利用して電話をかける

待受画面

► 電話番号を入力

►

► 3「分計設定」

►

ご注意

- ご利用いただくには、あらかじめお申し込みが必要です。
- 月額料金、付加サービス使用料金などは、主計先に請求されます。
- 分計で電話をかける頻度の高い電話番号は、あらかじめ電話帳に登録し、「分計発信する」に設定しておくと便利です。「分計発信する」に設定された電話番号には、電話帳詳細画面で番号の後ろに分計アイコン が表示されます。

着信転送サービス（無料）

電話機の電源を切っている時や通話エリア外にいる時にかかってきた電話を、あらかじめご指定いただいた電話番号に転送するサービスです。
転送先の設定は、ウィルコムの電話、一般加入電話、公衆電話から行えます。
詳しくはウィルコムサービスセンターまでお問い合わせください。

ご注意

- ご利用には、本機からお客様ご自身での設定が必要です。
- 海外への転送には対応しておりません。
- 一部、転送先に指定できない電話機があります。
- 転送先には、発信者番号や非通知理由が表示されません。
- 本機までの通話料金は発信者の負担ですが、転送先までの通話料金はお客様に負担していただくことになります。

故障かな？と思ったとき

症状	対処方法
電源が入らない	を 3 秒以上押してください
	バッテリーを充電してください (p. 16)
電話がかけられない	電波受信レベルピクトに が表示されているときは、電波受信レベルが強くなる場所へ移動してください (p. 14)
	電話番号を正しく（市外局番から）入力してください(p. 23)
	電話番号の後に を押してください
	キーロックが設定されている場合は、キーロックスイッチを下側にスライドさせてキーロックを解除してください (p. 13)
	リモートロックがかかっている場合は、他の電話から解除を行ってください
着信音が鳴らない	着信音量を上げてください
	マナーモードに設定されている場合は解除してください
	安全運転モードに設定されている場合は解除してください
電話が着信できない	電波受信レベルピクトに が表示されているときは、電波受信レベルが強くなる場所へ移動してください (p. 14)
	「着信拒否」が設定されていないか確認してください
	電源が入っていることを確認してください
相手の声が聞こえない	受話音量を上げて下さい
	電波受信レベルが強くなる場所へ移動してください (p. 14)
自分の声が伝わらない	相手の機器の受話音量を上げてもらってください
	電波受信レベルが強くなる場所へ移動してください (p. 14)
キー操作ができない	キーロックを解除してください (p. 13) キーロックを解除してもキー操作ができない場合は を 10 秒以上押し続けて再起動してください。再起動後は時計が「2012 年 1 月 1 日 0 時 0 分」になりますので、自動日時補正を OFF にしている場合は時計の設定を行って下さい。
充電できない	AC アダプタをきちんとコンセントに差し込んでください (p. 16)
	AC アダプタのコネクタ端子をきちんと本機の USB 端子に差し込んでください (p. 16)
	本機の USB 端子部が汚れていないか確認してください
	PC と接続して充電している場合は、USB ポートの電流出力を確認してください
バッテリーを利用できる時間が短い	圏外や電波の届きにくい場所でのご利用や、メールのご利用が多い場合はバッテリーの消耗が早くなります
	ディスプレイの明るさを下げてください
	液晶画面点灯時間を短く設定してください
赤外線通信ができない	赤外線ポートどうしが 20cm 以内でまっすぐ向き合うようにしてください
	正しく送信状態または受信状態になっていることを確認してください
	赤外線ポートが汚れていたり、障害物などがある場合、また直射日光が強く当たる場所や蛍光灯、赤外線装置の近くでは正しく通信できない場合があります

主な仕様

電源	内蔵バッテリまたは AC アダプタ（AC100〜240 V 50/60 Hz）	
使用周波数	1.9 GHz	
変調方式	π/2BPSK, π/4QPSK, 8PSK, 16QAM, 32QAM, 64QAM	
連続待受時間	約 200 時間	
連続通話時間	約 2 時間	
充電時間	約 2 時間	
使用環境	温度	5〜35 ℃
	湿度	85 %以下（結露なきこと）
外形寸法（高さ x 幅 x 奥行き）	約 70 x 32 x 10.5 mm（突起部を除く）	
質量	約 33 g	

ご注意

- 連続待受時間や連続通話時間は、充電状態や気温などの使用環境、使用場所の電波状態、機能の設定などにより短くなる場合があります。

付録

お問い合わせ窓口

■下記のような内容はウィルコムサービスセンターにお問い合わせください。

- ご契約内容　（加入･変更･引越等）
- 月額基本料金･通話料等
- オプションサービス･修理のご相談
- サービスエリア
- 電話機の紛失
- その他、通信サービス

オペレータ対応時間：**9:00〜20:00**　（年中無休）
一般加入電話、携帯電話などから　：**0120-921-156**（無料）
ウィルコムの電話機から　　　　　：**116**（無料）

※お申し込み、各種お手続きは、一部を除き自動音声対応にて２４時間受け付けております。番号をよくお確かめのうえ、おかけください。
お電話でのお問い合わせ･お手続きにはウィルコム電話番号とご契約時にお決め頂いた暗証番号（４桁）が必要です。あらかじめご準備のうえ、お問い合わせ･お手続きをお願い致します。

■店舗でのご相談、お手続き

最寄のウィルコムプラザおよびウィルコムカウンターは下記ウィルコムホームページのショップ検索で検索することができます。事前に各店舗のお取り扱い業務とお持ちいただくものをご確認ください。
URL : http://www.willcom-inc.com/go/shop/

■修理を依頼される時

● 保証期間中の修理の場合
ウィルコムサービスセンターまたはエイビットサポートセンターにお問い合わせください。保証書の保証規定により、無料で修理いたします。
● 保証期間を過ぎている場合
修理によって機能が回復可能でお客様がご希望の場合は、有料で修理を承ります。
● 修理の際、連絡していただくこと

❶ **製品名、お買い上げ年月日**
❷ **故障または異常の状況を具体的に、できるだけ詳しく**
（どのような症状か･どんなときに症状がでるか･いつもでるか･時々なのか）
❸ **お客様のご氏名、ご住所、電話番号**

■エイビット製品に関するご相談、お問い合わせ

● 製品についてのご相談や取扱方法は、お買い求めの購入店、または下記のエイビットサポートセンターにお問い合わせください。
URL：http://www.abit.co.jp/support/PHS/contact/index.html

■補修用性能部品の最低保有期限

本機の補修用性能部品は製造打ち切り後、７年間保有しています。
性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

商標関連について

- 日本語変換は、オムロンソフトウェア(株)のモバイルＷｎｎを使用しています。
Mobile Wnn © OMRON SOFTWARE Co., Ltd. 1999-2003 All Rights Reserved.
- 本製品はリコーのフォント「New ゴシック M」を使用しています。
「New ゴシック M」の制作・著作は株式会社リコーです。

付録

機能一覧

電話帳

<table>
<tr><th colspan="4">機能</th><th>お買い上げ時の設定</th></tr>
<tr><td rowspan="7">グループ設定</td><td colspan="3">設定／解除</td><td>OFF</td></tr>
<tr><td rowspan="2">着信音量</td><td>音声着信</td><td>OFF/1～５</td><td>３</td></tr>
<tr><td>メール着信</td><td>OFF/1～５</td><td>３</td></tr>
<tr><td rowspan="2">着信メロディ</td><td>音声着信</td><td>１７種類から選択</td><td>着信音１</td></tr>
<tr><td>メール着信</td><td>１７種類から選択</td><td>着信音１</td></tr>
<tr><td>バイブレーション</td><td colspan="2">ON/OFF</td><td>OFF</td></tr>
<tr><td>グループ名変更</td><td colspan="2">全角 11 文字（半角 22 文字）</td><td>グループ１～１０</td></tr>
</table>

留守電

<table>
<tr><th colspan="3">機能</th><th>お買い上げ時の設定</th></tr>
<tr><td rowspan="2">留守電サービス</td><td colspan="2">留守電設定</td><td>143 発信</td></tr>
<tr><td colspan="2">留守電再生</td><td>＊931 発信</td></tr>
<tr><td rowspan="6">留守録機能</td><td colspan="2">留守録再生消去</td><td>録音メッセージはありません</td></tr>
<tr><td>留守録設定</td><td>ON/OFF</td><td>OFF</td></tr>
<tr><td rowspan="3">応答メッセージ設定</td><td>録音</td><td>－</td></tr>
<tr><td>再生</td><td>メッセージ無し</td></tr>
<tr><td>消去</td><td>メッセージ無し</td></tr>
<tr><td>応答時間設定</td><td>０～９９秒</td><td>１０秒</td></tr>
<tr><td rowspan="4">安全運転モード</td><td colspan="2">電話機応答と録音</td><td rowspan="4">電話機応答と録音</td></tr>
<tr><td colspan="2">電話機応答</td></tr>
<tr><td colspan="2">ﾈｯﾄﾜｰｸ応答と録音</td></tr>
<tr><td colspan="2">ﾈｯﾄﾜｰｸ応答</td></tr>
</table>

プロフィール

機能		お買い上げ時の設定
名前	全角１５文字／半角３０文字まで	未設定
フリガナ	半角２４文字まで	未設定
電話番号	電話番号１～3(３２桁まで)	電話番号１：本機の電話番号（変更不可） 電話番号２／３：未設定
メールアドレス	メールアドレス１～3(半角６４文字まで)	全て未設定
メモ	全角５０文字／半角１００文字まで	未設定

メール

機能			お買い上げ時の設定
受信ＢＯＸ	受信 BOX		
	BOX １	全角８文字（半角１６文字）	BOX １～BOX ５ 振り分け設定未設定
	BOX ２		
	BOX ３		
	BOX ４		
	BOX ５		
送信ＢＯＸ			－
ライトメール作成			－

赤外線通信

機能			お買い上げ時の設定
赤外線通信	赤外線受信		－
	赤外線送信	プロフィール送信	－
		１件送信	－
		全件送信	－

アラーム

機能			お買い上げ時の設定
アラーム設定	ON/OFF		１０設定全て OFF
	繰り返し設定		１回
	アラーム時刻		00:00
	アラーム音	１７種類から選択	アラーム音
	アラーム音量	０～５	３
	バイブ		OFF
	スヌーズ設定		OFF
	スヌーズ間隔		５分

マナーモード

機能					お買い上げ時の設定
マナーモード	マナーモード選択	標準			標準
		サイレント			
		ユーザ設定			
	ユーザ設定編集	音声着信	音量レベル	OFF/1～５	OFF
			バイブレーション	ON/OFF	OFF
		メール着信	音量レベル	OFF/1～５	OFF
			バイブレーション	ON/OFF	OFF

設定

機能				お買い上げ時の設定
画面･照明	待受画面	テーマカラー	青	青
			水色	
			緑	
			赤	
			オレンジ	
			紫	
			ネイビー	
		壁紙	標準	標準
			トパーズ	
			サファイア	
			アルミニウム	
			ブルームーン	
			空	
			ゴシック	
			リーフ	
			バーミリオン	
			ルビー	
			なし	
	明るさ	１～５		５
	点灯時間	５秒		１０秒
		１０秒		
		２０秒		
		４０秒		
		６０秒		

付録

機能					お買い上げ時の設定
画面･照明	キーライト	ON/OFF			ON
	視覚効果	ファンクションキー	ON/OFF		ON
			消去タイマー	１秒	１秒
				２秒	
				３秒	
				４秒	
				５秒	
				６秒	
				７秒	
				８秒	
				９秒	
				１０秒	
		ガイドスクリーン表示	ON/OFF		ON
			ヒント表示	ON/OFF	ON
			ファンクション表示	ON/OFF	ON
			表示タイマー	３秒	３秒
				４秒	
				５秒	
				６秒	
				７秒	
				８秒	
				９秒	
				１０秒	
				１１秒	
				１２秒	
音バイブ LED	着信設定	音声着信	着信音量	OFF/1～５	３
			着信メロディ	１７種類から選択	着信音１
			バイブレーション	ON/OFF	ON
			LED 設定	ON/OFF	ON

機能					お買い上げ時の設定
音バイブ LED	着信設定	メール着信	着信音量	OFF/1～５	３
			着信メロディ	１７種類から選択	着信音１
			バイブレーション	ON/OFF	ON
			鳴動時間	１秒	１０秒
				２秒	
				３秒	
				５秒	
				１０秒	
				２０秒	
				３０秒	
			LED 設定	ON/OFF	ON
	キー確認音		ON/OFF		ON
	受話音量		１～５		３
	圏外警告音		ON/OFF		ON
セキュリティ	電話帳ロック	ON/OFF			OFF
	暗証番号変更	暗証番号			００００
	リモートロック	許可パスワード			未設定
		サブアドレス起動		許可番号登録	３件全て未登録
				許可する/しない	許可しない
		ライトメール起動		許可番号登録	３件全て未登録
				許可する/しない	許可しない
	シークレットモード	ON/OFF			ON
	一括消去/リセット	メモリー一括消去			－
		設定リセット			－
		完全消去初期化			－
時計	日時設定				不定
	自動日時補正	ON/OFF			ON
	表示モード	２４時間表示／１２時間表示			２４時間表示
	表示設定	時計＆カレンダー／時計のみ／カレンダーのみ／表示しない			時計＆カレンダー

機能				お買い上げ時の設定
通信設定	着信拒否	着信拒否設定	設定／解除	解除
			拒否リスト編集	１０件全て未登録
		ユーザ非通知	ON/OFF	OFF
		公衆電話発信	ON/OFF	OFF
		通知不可能	ON/OFF	OFF
	番号通知設定	通知する/しない		通知する
	応答バイブ	ON/OFF		OFF
	エニーキーアンサー	ON/OFF		ON
	位置情報通知	ON/OFF		OFF
		通知許可番号		１～２０まで未登録
		自動送出機能	送出する/しない	送出しない
		着信音選択	鳴動する／鳴動しない	鳴動する
	通信中着信	ON/OFF		ON
	着信自動応答	ON/OFF		OFF
	累積通話時間	累積通話時間表示		０時間０分０秒
ユーザ辞書				１～２０未登録
定型文	01 今から帰ります。			左記の通り
	02 もうすぐ着きます。			
	03 少し遅れます。			
	04 ありがとうございました。			
	05 後でかけなおします。			
	06 今電車です。			
	07 時間が出来たらでいいので電話ください。			
	08 今電話 OK ですか？			
	09 おやすみなさい。			
	10 ごめんなさい。			
	11～20			未登録
ソフトウェア更新	バージョン情報			－
	更新実行			－
認証情報表示	技術基準適合			－
	PSID			－

付録

製造元：株式会社 エイビット
〒192-0072　東京都八王子市南町 3-10
ホームページ URL：http://www.abit.co.jp/

AJ060-03-02-03